

平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

目次

【1】事業の成果	4
【2】事業実施報告	5
ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	5
①宮崎キネマ館事業	5
②みやざきアートセンター事業	9
③みやざき国際ストリート音楽祭2017事業	12
④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業	12
⑤生頬範義 展 THE ILLUSTRATOR 企画・運営事業	12
イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動	13
①宮崎県NPO活動支援センター事業	13
②みやざきNPOハウス運営事業	14
③みやざきNPO・協働支援センター事業	14
ウ. まちづくりの推進を図る活動	16
①宮崎市自然休養村センター運営事業	16
②宮崎みたま園管理運営事業	16
③宮崎市萩の台公園管理運営事業	16
④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営	17
⑤道守みやざき会議事務局運営	18
⑥花ボラネットみやざき事務局運営	18
⑦宮崎県地域づくりネットワーク事務局運営	20
⑧その他	21
エ. 環境の保全・啓発に関する活動	21
①宮崎県地球温暖化防止活動推進センター事業	21
②九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務（環境省事業）	23
③その他	24
オ. 国際協力の活動	24
①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営	24
カ. 情報化社会の発展を図る活動	25

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成	25
キ. 経済活動の活性化を図る活動	25
①宮崎県産材・森のおもちゃ販売事業	25
②KOIYAプロジェクト企画・立案事業	25
ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	25
①インターンシップ受け入れ	25
ケ. 事務局コーディネート事業	25
①フィルム・コミュニケーション機能強化事業	25
②宮崎映画祭運営業務	26
③みやざき国際ストリート音楽祭2018事務局運営事業	26
④平成29年度みやざき高校生木育デザイン・プロジェクト事務局運営事業	26
⑤平成29年度森に学び・森で遊ぶ3日間夏休み「2017王子の森・自然学校」宮崎校プログラム運営事業	26
コ. 広報活動	26
①情報誌の発行による広報活動	26
②インターネットによる広報活動	27
サ. 災害救援活動	27
①復興支援活動	27
シ. その他	28
①宮崎県庁見学ツアー	28
②総合文化公園銅像活用業務	28
③外部人材活用による集落活動支援事業	28

【1】事業の成果

特定非営利活動法人宮崎文化本舗は平成29年度で18期を迎えた。

今期も設立当初からの事業として行う宮崎キネマ館事業に代表される、宮崎の文化振興にかかる事業の推進を行ってきた。

宮崎キネマ館は多数の作品を上映し、大都市部に引けを取らない質と量の作品を宮崎市民に提供し、宮崎市の文化の醸成に努めた。

宮崎県NPO活動支援センター、みやざきNPO・協働支援センターは、様々な中間支援事業を行い行政と市民の協働は基より、民間と市民など様々なセクターを繋いだ。

市民サービスの拠点として、みやざき文化村(みやざき子ども文化センターと当団体による共同運営)が行うみやざきアートセンター事業は今年度で8年目を迎え、市民の憩いの場・子育て支援の施設としてだけでなく、自主事業の展覧会や、市民への会場の貸し出しをはじめとした表現の場を提供することで市民の文化活動の支援を行った。また、みやざき文化村は平成30年度から5年間の指定管理者としてアートセンターの第3期の運営することが決まった。同じく市民サービスの拠点として、みやざき社中と共同運営する宮崎市自然休養村センターは、今年度で11年目を迎えたが、温泉施設としてサービスの質を改善により向上しつつ、それ以外にも周辺地域をターゲットとしてイベント等を仕掛け、地域との連携を図り、それにより利用がさらに促進されるという、地域に根付いた運営を行った。

今年度特筆する点として平成30年1月6日(土)～2月4日(日)に東京上野の森美術館において開催した『生駒範義展』は、宮崎から東京に向けて文化を発信し、宮崎に所縁のある生駒範義氏の全国における再評価の契機にもなった。加えて、来場者約32,000人に向けて、宮崎市のふるさと納税の情報発信にも努め、準備した広報物が不足するなど、宮崎市情報発信基地としても成果を上げることができた。

また、ストリートピアノ運営事業は、平成28年度『ドキュメント72時間』(NHK)にて取り上げられ話題を呼んだが、平成29年末、その年放送された中で、「もう一度見たい72時間」として全国を対象に投票が実施され、ストリートピアノ運営事業を扱った放送回が見事2位という結果を残した。再度多くの支持を集め形で放送されたことで、改めて市民をはじめ全国から注目される結果となった。今年度で12回目を迎えたみやざき国際ストリート音楽祭事業とともに、宮崎の街に日常的に音楽のある風景が市民の間で定着してきていると考える。

その他、各事業所とも継続的な事業運営を行うことで宮崎市民の文化の発展に寄与することができた。

平成30年度も、引き続き市民や地域のニーズは何か、という視点を忘れずに、多岐にわたる事業所の連携を図り、効率的・効果的にミッションを遂行していかねばならない。

【2】事業実施報告

ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

①宮崎キネマ館事業

事業名 宮崎キネマ館多目的ホール運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 映画館運営、多目的ホール運営、貸館業務、映像ソフト貸出業務、映像機器貸し出し業務

- 事業名 「キング・オブ・プリズム」みやにふえす”コラボ上映会
主催 みやにふえす実行委員会
実施時期 平成29年4月21日～4月23日
参加者 約70名
事業内容 アニメと街がコラボした「MIYAZAKI ANIME FESTIVAL」
略称”みやにふえす”開催を記念してコラボ上映。
- 事業名 「映画かみさまみならい ヒミツのここたま」ここたまちゃんが遊びに来る
よ♪
実施時期 平成29年4月28日
参加者 約50名
事業内容 公開を記念して”ここたま”の着ぐるみと撮影会を実施。
- 事業名 「水と風と生きものと」村田英克氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年5月6日
参加者 約30名
事業内容 JT 生命誌研究館の村田英克氏をお招きしてのトークイベントを実施。
- 事業名 「スプリング、ハズ、カム」招待試写会
主催 鉱脈社
実施時期 平成29年5月18日
参加者 20組40名
事業内容 ジュピア読者招待試写会。貸館共催。
- 事業名 「光」永瀬正敏氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年6月17日
参加者 約100名
事業内容 公開を記念して主演の永瀬正敏氏（都城市出身）をお招きしてのトークイベントを実施。

6. 事業名 「スプリング、ハズ、カム」本田誠人氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年6月24日
参加者 約70名
事業内容 公開を記念して脚本担当の本田誠人氏(劇団ペテカン)をお招きしてのトークイベントを実施。
7. 事業名 「Every Day」手塚悟監督&永野宗典氏(主演)舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年6月24日
参加者 約30名
事業内容 公開を記念して主演の永野宗典氏(宮崎市出身)と手塚悟監督をお招きしてのトークイベントを実施。
8. 事業名 「それいけ！アンパンマン ブルブルの宝探し大冒険！」はじめてのえいが
かんデビュー♪
実施時期 平成29年7月1日～8月18日
参加者 758名
事業内容 ちいさなお子さんのために場内を明るめにして音量を下げて上映。
9. 事業名 「カンパイ！世界が恋する日本酒」大吟醸を楽しむ会の20周年記念上映
主催 地域活性化プロジェクト
実施時期 平成29年7月1日～7月2日
参加者 約30名
事業内容 地域活性化プロジェクト様とのコラボ上映。
10. 事業名 「結婚」招待試写会
主催 鉱脈社
実施時期 平成29年7月13日
参加者 20組40名
事業内容 ジュピア読者招待試写会。貸館共催
11. 事業名 夏休み特別企画【第1弾】アヌシー国際アニメーション映画祭長編部門グランプリ受賞記念「湯浅政明監督舞台挨拶&トークショー」
実施時期 平成29年8月6日
参加者 約80名
事業内容 グランプリ受賞を記念して、「夜明け告げるルートのうた」「夜は短し歩けよ乙女」「マインド・ゲーム」の特集上映を行い、湯浅政明監督をお招きしてのトークイベントを実施。
12. 事業名 「瀬戸内ムーンライトセレナーデ」上映会
主催 川南文化ホール
実施時期 平成29年8月12日
参加者 約200名
事業内容 川南文化ホールにて出張上映会

13. 事業名 夏休み特別企画【第2弾】アヌシー国際アニメーション映画祭受賞記念「片渕須直監督舞台挨拶&トークショー」
共催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 平成29年8月13日
参加者 約170名
事業内容 片渕須直監督舞台挨拶を記念して「アリー・テ・姫」「マイマイ新子と千年の魔法」「この世界の片隅に」の特集上映。
更に「第23回宮崎映画祭」金のはにわ賞授賞式
(プレゼンター: 河野俊嗣宮崎県知事)
14. 事業名 えびの映画祭「生きもの 金子兜太の世界」「恋谷橋」上映会
主催 えびの映画祭実行委員会
実施時期 平成29年8月27日
参加者 約300名
事業内容 えびの市市文化センターにて出張上映会
15. 事業名 「ボン・ボヤージュ 家族旅行は大暴走」招待試写会
主催 鉛脈社
実施時期 平成29年9月14日
参加者 20組40名
事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催
16. 事業名 「アンドレイ・タルコフスキイ特集」
実施時期 平成29年9月16日~9月22日
参加者 215名
事業内容 映像の詩人ことソ連出身のアンドレイ・タルコフスキイ監督全8作を宮崎初上映。
17. 事業名 「第23回宮崎映画祭」
主催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 平成29年9月16日~9月24日
実施場所 宮崎キネマ館、宮崎市民プラザオルブライトホール、フローランテ宮崎、若草通り
参加者 延べ約3,000名
事業内容 約20作品の映画上映および貸館を手配、映画監督の篠崎誠氏、松江哲明氏、黒沢清氏、俳優の山田キヌヲ氏ら映画関係者を招いてのトークショー等を実施。付帯企画として、遠隔地への出張上映会、映像作家を応援する為のみやざき自主映画祭、PR企画として若草通りにて野外上映を実施。
事務局委託も行う。
18. 事業名 「タレンタイム やさしい歌」山本博之氏トークショー
実施時期 平成29年10月8日
参加者 約30名
事業内容 故ヤスミン監督の研究者、山本博之氏(京都大学准教授)をお招きしてのトークイベントを実施。

19. 事業名 「米国（アメリカ）が最も恐れた男、その名はカメジロー」
佐古忠彦監督舞台挨拶＆トークショー
実施時期 平成29年10月22日
参加者 約90名
事業内容 公開を記念してTBSテレビ報道局編集部プロデューサーの佐古忠彦監督をお招きしてのトークイベントを実施。
20. 事業名 「ゴンドラ」伊藤智生監督舞台挨拶＆トークショー
実施時期 平成29年11月4日
参加者 約30名
事業内容 公開を記念して伊藤智生監督（ドグマ代表）をお招きしてのトークイベントを実施。
21. 事業名 「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き コトラ家族と世界のいいコたち」
【第1回】うちのネコちゃんスクリーンデビュー！？
実施時期 平成29年11月11日～12月15日
参加者 356名
事業内容 公開を記念してお客様からお家で飼っている猫の写真を募集。上映前の休憩時間スクリーンでご紹介。
22. 事業名 「ロダン カミーユと永遠もアトリエ」招待試写会
主催 鉱脈社
実施時期 平成29年11月16日
参加者 20組40名
事業内容 ジュピア読者招待試写会。貸館共催
23. 事業名 「ひつじのショーン バック・トゥ・ザ・ホーム」
実施時期 平成29年12月23日～12月29日
参加者 38名
事業内容 みやざきアートセンター「ひつじのショーン展」開催記念で1週間上映。
24. 事業名 「猫が教えてくれたこと」【第2回】
うちのネコちゃんスクリーンデビュー！？
実施時期 平成30年1月20日～2月9日
参加者 202名
事業内容 公開を記念してお客様からお家で飼っている猫の写真を募集。上映前の休憩時間スクリーンでご紹介。
25. 事業名 「キセキの葉書」招待試写会
主催 鉱脈社
実施時期 平成30年1月25日
参加者 20組40名
事業内容 ジュピア読者招待試写会。貸館共催

26. 事業名 「ナオト・インティライミ冒険記 旅歌ダイアリー2前編」
ナオト・インティライミ氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成30年1月28日
参加者 約90名
事業内容 公開を記念してナオト・インティライミ氏をお招きしてのトークイベントを実施。
27. 事業名 「世界でいちばん美しい村」石川梵監督舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成30年3月10日
参加者 約30名
事業内容 公開を記念して石川梵監督をお招きしてのトークイベントを実施。
28. 事業名 映画『ロング、ロングバケーション』招待試写会
主催 鉛脈社
実施時期 平成29年3月25日
参加者 20組40名
事業内容 ジュピア読者招待試写会。貸館共催

②みやざきアートセンター事業

- 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
来館者数 215, 467人
事業内容 中心市街地の活性化を目的として自主事業、宮崎市の委託事業、貸館事業をはじめ、多数の講座・講演会およびワークショップ等を開催し、多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出した。また、子育て支援の施設としてキッズスペースの運営をはじめとした様々なイベント等の業務を行った。

1. 事業名 The NINJA—忍者ってナンジャ!—
主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、UMKテレビ宮崎
実施時期 平成29年7月15日～8月27日
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 41, 488人（有料30, 460人、無料11, 028人）
事業内容 本展は、最新の史料研究や科学的アプローチによって、「真実の忍者」の姿を明らかにし、現代に活かすことのできる忍者の知識や知恵を楽しく学ぶ。自然との共存を望み、共同体のために人知れず活躍し、困難を乗り越えたくましく生き抜いた忍者の多種多様な知識や知恵を、現代社会で暮らしていくためのヒントとして役立てていくことを感じていただく展覧会。忍者の実像に迫る手がかりとなった、江戸時代の忍者が記した忍術書『万川集海』をはじめとする史料から浮かび上がった忍者を多角度から紹介する。忍者は、日々の鍛錬で体力と精神力を高め、自然の知識や実践的な知恵をも持ち合わせ、いついかなる時も動じない精神を保つ、まさに総合的な力を備えた存在であった。史料や忍者年表を手がかりに、“真実の忍者”の姿に迫る。またスポーツ科学や脳科学といった忍者の修業の科学的な妥当性も紹介

2. 事業名	ファッションデザイナー・鳥丸軍雪展
主催	みやざき文化村、宮崎日日新聞社、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎
実施時期	平成29年9月16日～10月22日
実施場所	みやざきアートセンター
参加者	14,845人（有料12,415人、無料2,430人）
事業内容	1937年に宮崎県小林市に生まれた鳥丸軍雪氏は、ロンドンオートクチュール界のトップデザイナーである。本人の協力のもと、鳥丸氏の業績を宮崎県内外の人に知ってもらうべく初期の作品から近年の作品を展示した。また、ロンドンを拠点として活動をしていたため、鳥丸氏の活躍を知っている海外のキュレーターや元アシスタントなどのインタビューを取り、鳥丸氏のデザイナーとしての業績を紹介。ピエール・カルダンからのイメージの脱却に奮闘し、自分のスタイルの追求にチャレンジした初期作品の展示、新しい試みを取り入れたプリーツ素材の作品や、ドレープの魔術師と言われるようになったドレープを用いた作品を展示。またコンテンポラリーワークから見られる、新しいカットや新しい創造へのチャレンジの作品も展示し、鳥丸氏の作品を幅広く紹介した。
3. 事業名	アードマン・アニメーションズ 設立40周年記念 ひつじのショーン展
主催	MRT宮崎放送、みやざき文化村、宮崎県教職員互助会
実施時期	平成29年12月9日～1月28日
実施場所	みやざきアートセンター
参加者	19,405人（有料14,021人、無料5,384人）
事業内容	アードマンアニメーションによって細部までこだわりを持って作り込まれ、イギリス流のユーモアにあふれたクレイアニメーションの世界を、代表作『ひつじのショーン』を中心に紹介した。ジオラマ・設定画・フィギュアを多数展示。撮影に用いた巨大なセットやパペット、映像のほか、ニック・パーク監督による『ウォレスとグルミット チーズ・ホリデー』の為のカラースケッチなど、ほとんどが日本初公開となる約250点を展示。普段何気なく見ているアニメがストップモーションという手間のかかる技術で制作され、制作スタッフの熱意やこだわりを伝えることができ、小さな子どもから大人まで楽しんでもらえる内容となった。
4. 事業名	ピクサー アドベンチャー「もしも」から始まる、冒険の世界
主催	みやざき文化村、UMKテレビ宮崎、
実施時期	平成30年2月18日～平成30年4月1日
実施場所	みやざきアートセンター
参加者	30,439人（有料23,619人、無料6,820人）
事業内容	ピクサー・アニメーション・スタジオは「もしも（What if）」という豊かな想像力からその作品を生み出してきた。この「もしも」をテーマに、ディズニー/ピクサー作品の創造的な世界を独自の視点で再現し、映画の世界のなかに入り込んで楽しむことができる“体験型”企画。

5. 事業名 ワンダーアートフェスティバル
主催 みやざき文化村
実施時期 平成29年5月13日～6月4日
実施場所 みやざきアートセンター5階
参加者 2, 455人
事業内容 平成24年度から当館で開催しているワンダーアートスペースは、昨年で5回目を迎えた。6回目となる平成29年度は、過去5年間に参加した作家のその後の活動を見つめるべく、有志作家による作品展を企画する。それぞれの活動ペースの中で、作品を創り続ける作家の軌跡を追い、その発表の場を提供した。20代から50代までの年代もジャンルも幅広い作家が参加し、作家同士の交流によってお互いの制作や活動に関して刺激しあい、また情報交換のできる場を提供できた。また本展に参加した作家の原画やグッズなどの販売を行ったが、来場者、作家共に大変好評であった。
6. 事業名 不可思議の体験展—藤木淳個展—
主催 みやざき文化村
実施時期 平成29年5月13日～6月4日
実施場所 みやざきアートセンター4階
参加者 2, 983人
事業内容 映像、立体、装置など幅広いジャンルにおいて、人間の解釈を揺さぶる、不思議な作品を作り続けている、藤木淳の作品を一同に展示した。ワンダーアートスペースと同時開催することで、宮崎の若手作家の創作活動に刺激を与え、さらなる創作意欲を高める機会とする。まるでだまし絵のように配置したブロックの上をキャラクターが有り得ない動作をする映像作品や、たくさんのキャラクターの中から自分の体の動きと同じ動作をするキャラクターを探すインタラクティブ作品など、作品との対話を通して、楽しみながらその不思議な世界を体験した。
7. 事業名 第42回宮崎市美術展
主催 宮崎市
実施時期 平成29年11月11日～11月26日
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 2, 559人
事業内容 宮崎市文化・市民活動課より委託を受け、実施主体として企画運営を行った。宮崎市内および国富・綾町の芸術を愛する在住者並びに宮崎市の在学・在勤者を対象に「宮崎市美術展」の企画・運営を通して、宮崎市民の文化・芸術に対する意識の醸成を目的として実施した。
・出品総数283点 (内無鑑査 12点、入賞・入選 271点)
・入場者総数 2, 559人

8. 事業名 子育て支援キッズスペース運営事業
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
利用者数 17, 344人
事業内容 中心市街地活性化に寄与することと子育て支援を目的としてキッズスペース運営を中心に様々なワークショップ・イベントを実施
9. 事業名 みやざきアートセンター太陽の広場貸館事業
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
対象者 制限なし。貸出件数：44件、利用者数：11, 834人
事業内容 「太陽の広場」を有料の貸出スペースとして活用することにより、利用者に対しては未知の来場者との出会いを、商店街を訪れた市民には触れる機会のなかで文化との出会いを提供し、中心市街地の賑わいの起点とする。

③みやざき国際ストリート音楽祭2017事業

- 主催 みやざき国際ストリート音楽祭2017実行委員会
実施時期 平成29年4月1日～平成29年6月8日
開催期間 平成29年4月29日
実施場所 橋通一丁目～三丁目、四季ふれあいモール、カリーノ前Tテラス、オルブライトホールの8ステージにて実施
事業内容 第12回開催。会場となる宮崎の中心市街地の道路を歩行者天国にしての演奏会。県立芸術劇場と連携して、クラシックやジャズ、ロックなど様々なジャンルの音楽の演奏会。台北市立成功高級中學吹奏樂団や県内の吹奏樂部、県内外のゲストによるコンサートやパレードを行った。また、当日は200名を超えるボランティアで運営し、市民活動の場としても定着してきた。
集客数約35, 000人

④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業

- 主催 宮崎ストリートピアノプロジェクト実行委員会
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 アートセンター1階太陽の広場
事業内容 商店街活性化の一環として、自由に弾くことができる「ストリートピアノ」をアートセンター1階太陽の広場に設置し、イベント開催運営や保守管理等を行う。

⑤生頼範義 展 THE ILLUSTRATOR 企画・運営事業

- 事業名 生頼範義 展 THE ILLUSTRATOR
主催 上野の森美術館・一般社団法人 生頼範義記念 みやざき文化推進協会
(NPO) 宮崎文化本舗
協力 東映株式会社
後援 フジテレビジョン
開催期間 平成30年1月6日～2月4日
実施場所 上野の森美術館
来場者数 31, 906名
事業内容 故・生頼範義氏が宮崎で描いたイラスト、絵画の作品を展示。当法人は企画・運営を担当し上野の森美術館で展覧会を開催した。

イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動

①宮崎県NPO活動支援センター事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎県NPO活動支援センター、宮崎県内
事業内容 自主事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。
利用実績 158件

1. 事業名 平成29年度共助の基盤づくり事業
みやざきNPO・協働支援センター事業（NPO活動支援事業）
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター他
対象者 県内NPO法人等
事業内容 宮崎県からの補助事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。また、県内のNPOネットワーク構築を目的とした意見交換会（事務長連絡会・政策連絡会）や中間支援組織のスキルアップ研修等も行った。
併せて、宮崎県NPO企画力等向上研修も全4回実施した。

1) 講師：井原 くみ子氏（プロフェッショナルコーチ）
演題：「目標達成の心理学～コミュニティが幸せになるためには～」
日時：平成29年10月27日（金）18時30分～21時00分
場所：みやざきNPO・協働支援センター

2) 講師：池内 計司氏（IKEUCHI ORGANIC株式会社 代表）
演題：「徹底的にこだわるモノづくり」
日時：平成29年11月17日（金）18時30分～21時00分
場所：みやざきNPO・協働支援センター

3) 講師：田中 尚輝氏（認定NPO法人市民福祉団体全国協議会 代表理事）
演題：「どう維持するのか？介護・高齢者福祉」
日時：平成29年11月20日（月）18時30分～21時00分
場所：みやざきNPO・協働支援センター

4) 講師：田中 弥生氏（大阪大学 国際公共政策博士）
演題：「市民性とは何か～ドラッカーが語る2020年の日本人への警鐘～」
日時：平成30年2月7日（水）18時30分～21時00分
場所：宮崎県企業局 県電ホール

2. 事業名 非営利組織のための「第三者組織評価」業務

実施期間 平成29年12月1日～平成30年3月23日
実施内容 一般財団法人 非営利組織評価センターより受託。NPO向けに「非営利組織第三者評価制度」説明会を開催。

3. 事業名 みやざきソーシャルビジネス支援ネットワーク構築事業
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他
事業内容 宮崎文化本舗、日本政策金融公庫宮崎支店、宮崎県、宮崎県産業振興機構、宮崎県商工会議所連合会、宮崎県商工会連合会、宮崎大学産学・地域連携センターの7社で構成。ソーシャルビジネスに関する総合的な窓口を開設するため準備を行った。

②みやざきNPOハウス運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 みやざきNPOハウス運営管理業務。日常的な管理業務の他、入居希望者の対応、約14団体の入居団体と構成する管理委員会の事務局などを行った。

③みやざきNPO・協働支援センター事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内
事業内容 NPO、協働、地域づくりに関する相談業務、コーディネートの実施、講座等の企画運営、研修室の貸し出し等

1. 事業名 相談対応及びサポート業務

実施時期 平成29年4月～平成30年3月
実施場所 宮崎県内
事業内容 1年を通じてNPO・協働・地域づくりに関して114件の相談を受けた。

2. 事業名 協働・地域づくり・NPO研修

実施時期 ヒムカレッジ第1回～第5回 地域版ヒムカレッジ 第1回
実施場所 平成29年8月8日～平成30年2月18日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、小林市八幡原市民総合センター
参加者 延べ271名が参加
事業内容 【ヒムカレッジ】

①クラウドファンディング成功事例＆目標達成のための問題解決方法
石田一眞氏（株式会社 すごい会議どすえ）

②千年生きる村を

瀬砂修司氏（農業生産法人 株式会社かぐらの里 代表取締役）

③U理論を用いた関係構築講座

浦川孝雄氏、小野栄子氏

（PJC認定 関係コンディショニングトレーナー）

④地域活性化の秘訣とは

黒田泰裕氏（株式会社油津応援団 代表取締役）

⑤超えろヴィレバン！ 公共施設の新しい在り方

吉成信夫氏（岐阜市立図書館 館長）

【地域版ヒムカレッジ】

①明日の自分に胸が張れる今日でありたい

梶並達明氏（梶並農園 代表）

3. 事業名 県が行う施策への協力
実施時期 平成29年7月11日～10月13日
実施場所 西臼杵、東臼杵、北諸県、兒湯、南那珂の各振興局、本庁
参加者 116人
事業内容 協働基礎研修でワールドカフェという手法を使って協働の事例の共有を行い、KPTというフレームワークを利用して、協働の推進についてワークショップを実施した。
4. 事業名 情報提供
実施時期 平成28年4月1日～平成29年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター
事業内容 情報提供
・ホームページ、ブログ、SNS等で様々な情報を提供
5. 事業名 ソーシャルビジネスの起業化／協働・地域づくり・NPOの拠点化／協働の普及啓発
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他
事業内容
・ソーシャルビジネスの起業化
　　西米良特産品応援プロジェクトのフォロー
　　宮崎ソーシャルビジネス支援ネットワークの会議開催
・協働・地域づくり・NPOの拠点化：パンフレットの配布
・協働の普及啓発：県が行う施策への協力において、協働基礎研修のやり方を変更し、参加者の理解を深めた

ウ. まちづくりの推進を図る活動

①宮崎市自然休養村センター運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市加江田
対象者 103, 479名が利用
事業内容 温泉施設 宮崎市自然休養村センター指定管理業務
地域やNPOと連携しての各種自主事業等

②宮崎みたま園管理運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園墓地施設の運営を、(株)文化コーポレーション・(一財)みやざき公園協会・(社)いつか会との共同体「ビー・アイ・ケーみたま」にて遂行。広報および自主事業企画運営を担当。

- 事業名 平成29年度宮崎みたま園広報事業「第3回宮崎みたま園川柳大会」
募集時期 平成29年7月28日～平成29年8月31日
応募方法 メール・FAX・ハガキ・Facebook
対象者 みたま園利用者及び周辺住民・小中高生を中心とした宮崎県民
事業内容 「第3回宮崎みたま園川柳大会」の開催。募集テーマを「今だからつたえた
い家族への思い」とし、小学生以下・中高生・一般の3部門に分けて広く、
川柳の募集を行った。32名74句の応募があった。

③宮崎市萩の台公園管理運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園施設の運営を、(一財)みやざき公園協会との共同体「萩の台公園運営プロジェクト」にて遂行。自主事業企画運営を担当。

- 事業名 第10回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会
実施時期 平成29年10月15日(日)
実施場所 宮崎市萩の台公園
対象者 小学4～6年生。選手は延べ200名、関係者40名が参加。
事業内容 第10回開催。起伏のある地形を活かした駅伝およびロードレースを開催。
上位入賞チームにはシューズ等の賞品の進呈。また地元女性部によるぜん
ざいの振る舞いを実施。

④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 定例会議の招集・実施、会計、イベントおよび広告花壇の運営。

1. 事業名 まちんなかフラワーパーク2017春の植栽

実施時期 平成29年4月22日（土） 9:00～11:00

実施場所 宮崎市中心市街地

対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民

事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2017を前に、橘通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約300人が参加。

2. 事業名 まちんなかフラワーパーク2017秋の植栽

実施時期 平成29年10月21日（土） 9:00～11:00

実施場所 宮崎市中心市街地

対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民

事業内容 神武大祭を前に、橘通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約230人が参加。

3. 事業名 橘通フラワーサポートシステム

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 宮崎市橘通（国道220号線）3丁目東西沿道の広告花壇

対象者 制限なし ※審査あり

事業内容 橘通における植栽・美化活動の持続的な実施を図るため、橘通の花壇に広告プレートを設置、企業からの広告料により花壇の維持管理を行った。17の企業・団体が広告を掲出。前年比2減1増で56基のうち47基が稼働。

4. 事業名 オータム・フラワー・ウィーク2017

主催 宮崎市（みやざき文化村受託）

実施時期 平成29年10月30日～平成29年11月5日

実施場所 宮崎市橘通3丁目ほか

対象者 宮崎市民

事業内容 宮崎市（景観課）委託事業。花と緑を題材としたイベントを中心市街地で展開するとともに、公募ボランティアのイベント運営参加を通して植栽管理を担う人材育成と地域への啓発を主眼とする。実施したイベントは次の通り。①高千穂通歩道ほか中心市街地の広場空間に修景花壇を設置。②ボンベルタ橘ポケットパークにて体験講座を開催。③若草通商店街組合や宮崎市園芸振興協会花き部会との協働により、若草通アーケードにて小学生向けワークショップを開催したほか、宮崎キネマ館にてガーデニングを主題とした映画を上映するなど、複数の会場で関連イベントを実施。④参加団体や中心市街地の協力店・団体から賞品協賛を募り、花壇やイベント会場をめぐるウォークラリーを実施。⑤公園愛護会（宮崎市主管のVSP）の活動を周知するイベント「公園クリーンアップ&クエスト」を、宮崎市広島通の別府市街公園を起点に中心市街地を周遊するプログラムとして実施。

⑤道守みやざき会議事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 道守みやざき会議総会の招集・実施、会計、道守九州大会「みちづくし」の開催、イベント企画運営。

1. 事業名 みちづくし in 宮崎2017

主催 みちづくし in 宮崎2017 実行委員会

(道守みやざき会議、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県、宮崎市)

実施時期 平成29年10月5日（木）・6日（金）

実施場所 宮崎市民プラザ オルブライトホール、MRTM in c cほか

対象者 九州各県の道守さん、道路関係者、行政担当者等386人が参加。

事業内容 「道」に係る人材を育て、これから「道守」について意見交換を行う交流会の開催。4つの分科会に分かれ議論を交わし、全体会で共有を行った。交流集会（懇親会）も実施し、約300名が参加。2日目は現地体験学習会を開催。3つのコースに分かれ、市内のオープンガーデン見学や、植栽体験、道の駅巡りを行った。

⑥花ボラネットみやざき事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 みやざきフラワーマンス2017

主催 花ボラネットみやざき

実施時期 平成29年4月～平成30年12月

実施場所 宮崎市

対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。

事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook 等で各地の花のイベントや見どころを紹介。昨年度に引き続き写真コンテストを開催し、12月に納会を行った。

事業実績 1)「花のエントランス（草花装飾）」

◆空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地（カリーノ宮崎Tーテラス）の4カ所に事業開始から1～2か月間（場所によって異なる）、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。市民ボランティアを募集して計3日間のべ約180人（前年100人）で作業にあたり、その様子をみやざきフラワーマンスFacebook（以下、FB）ページにて報告した。また宮崎空港、宮崎港のプランターにフラワーマンスのステッカーを貼り、周知にご協力いただいた。

2)「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2017

◆FB上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2017」（以下、「写真コンテスト」）を開設し、告知と作品募集を行った。計307点（前年127点）の応募があった。

- ・入賞作品の選定にあたっては一般のFBユーザーによる作品への「いいね！」数で上位36件に絞り、6月16日に審査会を開催して各賞を決定。7月1日にWEB上で入賞作品を発表した。

3)「花イベント情報の発信」

- ◆3月初頭にホームページを2017年版にリニューアル。2つのFBページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。

2. 事業名 みやざきフラワーマンス2018

主催 花ボラネットみやざき

実施時期 平成29年1月～平成29年3月

実施場所 宮崎市

対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。

事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook 等で各地の花のイベントや見どころを紹介。1月～2月に会議を2回行い、29年度の事業内容・収支予算などを協議した。

事業実績 1)「花のエントランス（草花装飾）」

- ◆空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地（カリーノ宮崎T-テラス）の4カ所に事業開始から1～2か月間（場所によって異なる）、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。

「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2017

- ◆3月11日よりFB上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2017」（以下、「写真コンテスト」）を開設し、告知と作品募集を開始した。

「花イベント情報の発信」

- ◆2つのFBページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。

「宮崎国フラワーパスポート」の発行準備

- ◆フラワーマンス期間中の、宮崎の花に関する情報を集約した「宮崎国フラワーパスポート」の編集作業を行った。

⑦宮崎県地域づくりネットワーク事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 宮崎県内の地域づくり団体の活性化に資する事業の運営やサポート

1. 人材育成事業

1) 事業名 日本のひなた地域づくり実践塾

事業内容 県内8つのブロックが独自に行う、実践塾についてサポートを行った。

2) 事業名 地域づくりリーダー養成事業

（日本のひなた地域づくり実践塾報告会・審査会）

事業内容 県内8つのブロックが行った実践塾の報告会・審査会の運営を行った。

3) 事業名 地域間・異分野連携推進モデル事業

（日本のひなた つながる ひろがるプロジェクト）

事業内容 地域や分野の枠を超えて地域を支える持続可能な仕組みづくりを行っている団体に助成金を出す事業の運営を行った。

2. ブロック連携強化事業

1) 事業名 ブロック運営会議

事業内容 ブロック毎のネットワークを強化するために、意見交換会などを行う事等の運営支援を行った。

3. 地域づくり交流事業

1) 事業名 宮崎県地域づくり団体研修交流会 in 小林市須木

事業内容 宮崎県内の地域づくりの団体等が地域の活性化に資する研修と、交流を深める場を提供し運営した。

4. 情報発信・連携事業

1) 事業名 情報発信

事業内容 地域づくり団体等が企画している研修や、その報告等をSNS等で情報発信を行った。

2) 事業名 広域・市町村連携強化

事業内容 全国の地域づくりの情報収集のために、地域づくり団体全国研修交流会や、コーディネーター会議に参加

5. 県からの受託事業

1) 事業名 地域づくり顕彰情報発信

事業内容 宮崎県の地域づくり見城受賞者の活動状況を取材編集し、ホームページで情報発信を行った。

2) 事業名 地域おこし協力隊定着促進・ネットワーク化事業

事業内容 地域おこし協力隊の定着促進等を図るために、研修会等の企画運営、実行委員会の運営などを行った。

⑧その他

1. 事業名	サードプレイスの開拓・運営事業とT-テラスプロジェクト
主 催	高千穂通りを愉しくする会
実施時期	平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所	宮崎市高千穂通
事業内容	宮崎の中心市街地の活性化を目的とする会の事務局。その中で取り組んだ「T-テラス プロジェクト」とは、住民・事業者・行政が一体となりまちづくりのモデル事業として実施。宮崎市のメイン道路である高千穂通線の歩道に、宮崎県産の杉でステージを設置・活用し、中心市街地の賑わいを創出する社会実験。平成29年度は、Tテラスの老朽化に伴い全面リニューアルを行った。(平成30年3月31日完成)
利用実績	32件

工. 環境の保全・啓発に関する活動

①宮崎県地球温暖化防止活動推進センター事業

実施時期	平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所	宮崎県内
事業内容	宮崎県地球温暖化防止活動推進員、地方自治体、地域協議会等と連携した、地球温暖化防止のための普及啓発の実施。

1. 事業名	宮崎県地球温暖化防止活動推進センターによる 地球温暖化防止活動推進事業
実施時期	平成29年4月26日～平成30年3月30日
実施場所	宮崎県内各地
参加者	宮崎県地球温暖化防止活動推進員、各市町村担当者、宮崎県民ほか
事業内容	宮崎県からの委託。 1) 宮崎県地球温暖化防止活動推進員を対象に実践的な取り組みの普及を図るため研修会を実施した。(年5回) ◆一般社団法人九州環境づくり 澤克彦氏、佐賀県地球温暖化防止活動推進センター 橋本辰夫氏のご講演、都城市クリーンセンター・都城市リサイクルプラザさいせい館での現地見学研修会を開催した。 2) センター・推進員・市町村と連携した出前講座 ◆リサイクルカーテンを使用した富田中学校での防災頭巾の作製、佐土原中学校での防災ポーチの作製、宮崎市自治会連合会を対象としたエコドライブ講習を株式会社みやざき社中の協力により開催した。 3) 12月(地球温暖化防止月間)に広く宮崎県民を対象としたイベントを、イオン都城ショッピングセンターにおいて実施した。 ◆都城市・NPO法人ひむかおひさまネットワークによる“ソーラーバッタの作成” NPO法人みやざきエコの会による“牛乳パックで万華鏡・飛び出すヘビの作製”推進員・センターによる“ダンボールを使用したクリスマスツリー・牛乳パックを利用したメッセージカードの作成”等の講座を通して地球温暖化防止の普及を実施した。

4) 家庭における省エネ対策の推進として、より多くの方々に気軽に取り組んでいただけるよう、環境家計簿の簡易版を作成した。

2. 事業名 平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金
(地域における地球温暖化防止活動促進事業)
- 実施時期 平成29年5月29日～平成30年2月28日
- 実施場所 宮崎県全域
- 参加者 宮崎県民
- 事業内容 全国地球温暖化防止活動推進センターの補助事業。
- 1) センター季刊誌を年間4回発刊した。(センター事業の紹介・推進員の活動紹介・事業者の「COOL CHOICE」の取り組み等を紹介。) また、「省エネ・低炭素型の製品への買換えアンケート」を②のイベントと同時に実施した。
 - ◆「省エネ・低炭素型の製品への買換えアンケート」の実施により、 CO_2 排出削減量合計は約0.35(t- CO_2)となった。
 - 2) 宮崎県地球温暖化防止活動推進員と協働で「COOL CHOICE」の賛同及び「九州エコライフポイント」参加者募集をイオンモール宮崎、アートセンター太陽の広場等において開催。また、昨年度に引き続き、民間団体・企業を対象としたLED導入調査アンケートを実施。同時に「COOL CHOICE」賛同を推進した。
 - ◆「COOL CHOICE」企業賛同数: 19団体(783名)、個人賛同数: 426名
 - ◆「LED導入調査アンケート」の実施により、 CO_2 排出削減量合計は、約4.5(t- CO_2)となった。
 - 3) 東大宮地域における「東大宮 CO_2 削減俱楽部」の設立支援。昨年度に引き続き、俱楽部入会者宅での、太陽光発電による自家消費量(3ヶ月分)の報告を、地域内で算出された太陽光発電環境証書として証書化した。
 - ◆入会者20世帯(新規1世帯)、協賛企業2社
 - ◆3ヶ月あたりの自家消費電力量は約54.22(t- CO_2)となった。
 - 4) 宮崎県内の小学校高学年を対象とした「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ!!」を実施。延岡市立旭小学校・日南市立南郷小学校のご協力により、地球温暖化についての授業を1時間と、各家庭でのエコチャレンジ項目の実践調査を実施した。(116名にご回答いただいた)
 - ・「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ!!」の実施により CO_2 排出削減量合計は、約3.78(t- CO_2)となった。
 - 5) 宮崎県地球温暖化対策地域連絡会議を2回実施し、推進員との連携や市町村とセンターとの協働についての情報交換等を行った。

3. 事業名 九州エコライフポイント支援業務
- 主催 九州版炭素マイレージ制度推進協議会
- 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- 実施場所 九州全域

参加者 九州に居住して1年以上経過した世帯
事業内容 ①平成29年7月～9月、12月～平成30年2月の電力検針票の提出
②対象省エネ製品の購入
③対象環境保全活動イベントへの参加
上記、各3事業に参加することにより、九州でのCO₂排出量の削減を目指した活動。特典として対象店舗で使用できるエコライフポイント券(商品券)を交付。宮崎県内から夏期636世帯、冬期687世帯のお申込みをいただいた。

②平成29年度九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務(環境省事業) 及び、九州地方ESD活動支援センター運営業務

実施期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 九州・沖縄地域(事務所所在地:熊本県中央区)
対象者 NPO団体、市民、行政、企業など
共同団体 (社)九州環境地域づくり(協定に基づく共同運営)
事業内容 九州・沖縄地域における環境パートナーシップの推進を目的に、相談対応や情報提供・情報発信等の窓口業務を行うとともに、セミナーやフォーラムなど交流機会の提供や環境イベントでのパネル展示、環境省事業の中間支援などを行った。

事業実績 1) 協働取組加速化事業:赤土流出対策に取組む専門団体の取組を伴走支援し、ネットワーク形成や課題解決に向けた関係構築を支援した。

2) ESD推進拠点支援事業:北九州まなびとESDステーション、熊本県環境センター、日南市子育て支援センターについて、ESDの考え方の普及やプログラムづくり、ネットワーク形成の視点から28年度に引き続き拠点形成に取組んだ。

3) 九州地方ESD活動支援センター運営事業:ESD活動支援センターは、文科省・環境省が進める「ESD推進ネットワーク」を担い、地域におけるESDの普及を図る役割を担う。

九州ESDセンターは7月に開設し、ウェブサイトによる情報発信、企画運営委員と連携し各種取組を展開した。

あわせて地域ESD推進拠点の登録がはじまり、様々な地域、分野でESD活動を支援する団体・施設・拠点等のネットワークづくりを進めている。

(九州ブロック 6拠点)

1. 事業名 グリーンギフト地球元気プログラム

実施期間 平成28年10月1日～平成29年9月30日
(プロジェクト期間 平成28年10月1日～平成31年9月30日)

実施場所 熊本県・大分県・宮崎県

実施団体 大分県 NPO法人ABC野外教育センター
熊本県 NPO法人水のとらべル隊

宮崎県 NPO法人大淀川流域ネットワーク

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

事業内容 東京海上日動が協賛するグリーンギフトプロジェクトを地域展開するにあ

たり、各地のNPO団体と東京海上の各支店の橋渡しを行い、連絡調整を行うとともに、コーディネーターとして事業推進のための側面支援を行った。

③その他

1. 事業名 宮崎市地球温暖化対策地域協議会事務局運営業務
実施期間 平成29年5月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市内
対象者 協議会会員・みやざきエコアクション認証事業者など
事業内容 市民・地域団体・事業者・行政機関等からなる、協議会の円滑な運営と地球温暖化防止活動の推進を目的に、協議会だよりの作成及び発行（年4回）・協議会の開催（年1回）・市民を対象としたイベントの実施（年3回）・ノーマイカーデー及びエコドライブの推進（年4回の調査）・セミナーの開催（年1回）を実施した。

才. 国際協力の活動

①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営

実施時期 平成28年4月1日～平成29年3月31日
事業内容 宮崎市担当課との協議・連絡調整、会計、交流事業の企画運営

1. 事業名 国際青少年文化交流ホームステイプログラム
主催 宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会
実施時期 平成29年7月24日～平成29年8月1日
実施場所 米国バージニア・ビーチ市
事業内容 米国バージニア・ビーチ市へ宮崎市の中学生8名を派遣。派遣生徒の応募。事前の研修会の開催、派遣及び反省会を開催した。
2. 事業名 宮崎市・バージニア・ビーチ市姉妹都市盟約25周年記念事業
青少年国際交流コンサート2017事務局運営
主催 特定非営利活動法人宮崎文化本舗
実施期間 平成29年11月1日（水）～11月5日（日）
実施場所 宮崎市・宮崎市民文化ホール 大ホール・宮崎県立宮崎南高等学校
事業内容 ① 米国バージニア州の高校生のコンサート（一部、宮崎市内の青少年と共に
演、宮崎市民を中心に956名が参加）
② 宮崎市内でのホームステイ及び、学校訪問等の文化交流
バージニア・ビーチ市の青少年、指導者56名が参加

力. 情報化社会の発展を図る活動

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 宮崎文化本舗のホームページや各事業のフェイスブックページなどのコンテンツ拡充を図ることで、当法人だけでなく県内外の団体が行う活動を広報しネットワーク構築や市民活動支援につなげた。

キ. 経済活動の活性化を図る活動

①宮崎県産材・森のおもちゃ販売事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

販売先 小林市等

事業内容 木製六角形ジャングルジム「ろっ木一」などの木製遊具の販売。

②KOIYAプロジェクト企画・立案事業

実施時期 平成29年6月23日～平成30年3月31日

実施場所 宮崎市・東京都

事業内容 宮崎市、函館市、鹿沼市の事業者のネットワークと都内のデザイナーを繋ぎ国内産木材の統一ブランド「KOIYA（仮称）」立ち上げのための仕組みづく

りと学習会への参加、アドバイスを行う。

ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

①インターンシップ受け入れ

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 各事業所

事業内容 各事業所において、市や県および中高生をインターンシップとして受け入れた

ケ. 事務局コーディネート事業

①フィルム・コミュニケーション機能強化事業

主催 宮崎県観光推進課

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 宮崎県

事業内容 市町村、観光協会、業界団体並びに住民団体等とのネットワーク化を図りながら、日頃から様々なロケーション収集と施設管理者等へ撮影のための協力依頼を県内全域で実施する。また制作サイドからの具体的な照会があった際

に、宮崎フィルム・コミッショニング並びに市町村等と協力して情報収集を行う。撮影前のシナリオハンティング、ロケーションハンティング及びロケ時の立会い等を宮崎フィルム・コミッショニングと協力して対応する。

②宮崎映画祭運営業務

主催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市内
事業内容 映画上映や映画関係者トークショーの実施企画・運営

③みやざき国際ストリート音楽祭2018事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
実施時期 平成29年7月18日～平成29年3月31日
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭の開催準備・運営

④平成29年度みやざき高校生木育デザイン・プロジェクト事務局運営事業

主催 みやざき高校生木育デザイン・プロジェクト協議会
実施時期 平成29年7月15日～平成30年2月12日
実施場所 日南市・みやざきアートセンター
実施内容 宮崎県産材の現状を踏まえたうえで、高校生による「木のおもちゃ」にデザイン・ワークショップを開催。高校生、関係者含む65名が参加
7月15日（日）南那珂森林組合、日南市子育て支援センターことこと視察
ESDの考え方と、プロのデザイナーによる座学の開催を経たのち、学校のクラブ活動でデザインを作成。ボランティアの協力を経て試作品を作り12月3日（日）に自らが制作したおもちゃのコンセプト及び制作過程のプレゼンテーションを実施した。
同時並行で、社会人による本事業の運営指針に関する協議会を3回開催した。

⑤平成29年度森に学び・森で遊ぶ3日間夏休み

「2017王子の森・自然学校」宮崎校プログラム運営事業

主催 王子ホールディングス株式会社、公益社団法人日本環境教育フォーラム
実施時期 平成29年8月23日～26日
実施場所 蜂の巣キャンプ場・日南市
実施内容 宮崎県内から小学生高学年20名を募集し、日南市蜂の巣キャンプ場を中心、山、川、海での自然体験学習会の企画・運営を行った。

コ. 広報活動

①情報誌の発行による広報活動

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 宮崎キネマ館情報を主体とする広報誌やみやざきアートセンター発行の広報紙などによる定期的な広報活動。年12回の発行

②インターネットによる広報活動

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 HP : <http://www.bunkahonpo.or.jp>

FB : <https://www.facebook.com/bunkahonpo/>

事業内容 当団体ホームページ、フェイスブックおよびメールによる広報活動。

サ. 災害救援活動

①復興支援活動

1. 事業名 平成29年度東日本大震災復興活動支援事業「食を通じての支援」

実施場所 宮崎県日南市立南郷小学校・日南市立吾田東小学校

実施時期 平成29年7月1日～平成30年2月28日

実施内容 宮城県気仙沼市の「気仙沼の魚を学校給食に普及させる会」の会長及び会員計3名を宮崎県日南市に招聘し、平成30年2月27日（火）日南市立南郷小学校6年生70名、翌28日、日南市立吾田東小学校5年生75名に対し「食と防災」に関する授業を行った。

また日南市内の小、中学校において2月26日から1週間で全校生徒4,460食の気仙沼産メカジキメンチカツコロッケを提供した。

2. 事業名 平成29年度東日本大震災復興活動支援事業「文化を通じての支援」

実施場所 福島県南相馬市

実施時期 平成29年7月1日～平成29年11月19日

実施内容 被災した福島県南相馬市にある「国登録有形文化財」である映画館「朝日座」の運営団体である「朝日座を楽しむ会」に対し、イベント開催の運営ノウハウを提供することで集客力を高めると同時に、協力者を募ることで安定的な活動を継続できる体制づくりの支援を行った。

11月19日（日）に日本アカデミー賞協会の提供による「シン・ゴジラ」の上映会を行い、その告知のためのポスター、チラシ、前売券等の宣伝材料を当法人が制作すると同時にSNS等を通しての広報宣伝活動を行った。また日本アカデミー賞協会と連携し、上映会の後に、トークショーを開催。当法人のネットワークでゲストスピーカーを招聘、当法人の代表が進行をつとめ、ゲストスピーカーのトークと共に、来場した観客に対し「朝日座の歴史と「朝日座を楽しむ会」の活動を紹介し「楽しむ会」への活動の賛同者、協力者を募った。トークショー終了後、観客とゲストスピーカーの交流会を開催。普段20名～30名しか集客できなかった上映イベントに、当法人の支援により130名の観客を動員し、来場した中から約30名の賛同者が「朝日座を楽しむ会」にサインアップした。

シ. その他

①宮崎県庁見学ツアー

事業名 宮崎県庁見学ツアー

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 「宮崎県庁見学ツアー」のボランティアガイドの募集、育成、シフト管理等を行った。ボランティアガイド20名で、全65回・延べ720名の見学者に対して、ガイドを実施した。

②総合文化公園銅像活用業務

事業名 総合文化公園銅像活用業務

実施時期 平成29年9月25日～平成30年3月31日

事業内容 「みやざきの偉人を徹底的に知る講座」と題して、全3回の研修会を開催。また、現在活動している5名のガイドボランティアさんのガイドによる現地研修会を実施。10月～11月にかけて、公園に遠足で訪れる小学校とガイドボランティアさんのコーディネートを行った。

③外部人材活用による集落活動支援事業

事業名 外部人材活用による集落活動支援事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 中山間盛り上げ隊の北部地区及び中部・南部地区の事務局を行い、北部地区は17回、延べ105名、中部・南部地区は5回、延べ32名の参加者があった。

平成30年度事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

目次

【1】事業の成果	3
【2】事業実施報告	4
ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	4
①キネマ館事業	4
②みやざきアートセンター事業	6
③みやざき国際ストリート音楽祭2018事業	8
④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業	9
イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動	9
①宮崎県NPO活動支援センター事業	9
②みやざきNPOハウス運営事業	10
③みやざきNPO・協働支援センター事業	10
ウ. まちづくりの推進を図る活動	11
①宮崎市自然休養村センター運営事業	11
②宮崎みたま園管理運営事業	11
③宮崎市萩の台公園管理運営事業	12
④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営	12
⑤道守みやざき会議事務局運営	13
⑥花ボラネットみやざき事務局運営	13
⑦宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営	15
⑧その他	15
エ. 環境の保全・啓発に関する活動	16
①宮崎県地球温暖化防止活動推進センター事業	16
②九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務（環境省事業）	18
③その他	18
オ. 国際協力の活動	19
①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営	19
カ. 情報化社会の発展を図る活動	19
①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成	19
キ. 経済活動の活性化を図る活動	19
①コイヤ協議会事務局	19
②木を見て森を見る！展	19
ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	19
①インターンシップ受け入れ	19
ケ. 事務局コーディネート事業	20
①フィルム・コミッション機能強化事業	20
②宮崎映画祭運営業務	20
③みやざき国際ストリート音楽祭2019事務局運営事業	20
コ. 広報活動	20
①情報誌の発行による広報活動	20
②インターネットによる広報活動	20
サ. 災害救援活動	20
①復興支援活動	20
シ. その他	21
①宮崎県庁見学ツアー	21
②総合文化公園銅像活用業務	21
③外部人材活用による集落活動支援事業	21
④宮崎県指定居住支援法人に係る事業	21

【1】事業の成果

特定非営利活動法人宮崎文化本舗は平成 30 年度で 19 期を迎えた。

設立当初からの事業である宮崎キネマ館や、みやざきアートセンター事業などの文化振興事業をはじめとして、市民活動支援事業、まちづくり推進を図る事業、環境保全活動事業など、市民・県民の活動を豊かにすることを目的として様々活動を行った。

宮崎キネマ館では社会現象にもなった『カメラを止めるな！』といった話題作をはじめとし、大都市部に引けを取らない質と量の作品(平成 30 年度は 260 本上映)を上映。他にも特集上映や上映作品の監督や役者などを招聘することで、市民に映像文化への興味を持っていただくきっかけを提供づけている。

みやざきアートセンターは市民のサービスの拠点として、3 期目に入り、平成 30 年 10 月より 10 年目を迎えた。10 周年に向けた特別な事業をはじめ、自主事業の展覧会など、様々な企画を進めていくとともに、市民への会場の貸し出しをはじめとした表現の場の提供・市民の情報収集や憩いの場・子育て支援の施設として市民の文化活動の支援を行い、宮崎キネマ館とともに宮崎市の文化の醸成に努めた。

宮崎県 NPO 活動支援センター、みやざき NPO・協働支援センターは、様々な中間支援事業を行い行政と市民の協働は基より、民間と市民など様々なセクターを繋ぎ、市民活動の推進を行った。みやざき社中と共同運営する宮崎市自然休養村センターは、今年度で 13 年目を迎えた。地域との連携を図り、運営の改善に努め、地域に根付いた運営を行っている。

九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務事業は、今年で 6 年目を迎え、宮崎文化本舗唯一の県外事業所として九州・沖縄地域の環境の保全に関する中間支援を行った。

他にもフィルムコミッショング事業においては、連続ドラマ「忘却のサチコ」や、映画『キングダム』の宮崎ロケをサポートし、県と連携して宮崎の魅力の発信に寄与した。

また、15 年間当法人が運営してきた宮崎県地球温暖化防止活動推進センターの運営を平成 30 年度を最後として、新たに平成 31 年度より宮崎市民活動センターの運営を行うことになる、より幅広い層の市民・県民に対し、当法人としても今まで以上の活動の領域を広げていく準備に取り組んだ

【2】事業実施報告

ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

①宮崎キネマ館事業

事業名 宮崎キネマ館多目的ホール運営事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 映画館運営、多目的ホール運営、貸館業務、映像ソフト貸出業務、映像機器貸し出し業務

番号	事業名	実施時期	参加者数	内容
1	“新海誠の世界” 特集上映	H30 4/21、22、 28～5/4	450名	みやざきアートセンター『新海誠展』の開催を記念して、新海作品を特集上映
2	「野球部員、演劇の舞台に立つ」 山田慎霸氏・ 鈴木一美プロデューサー 舞台挨拶	H30/4/21	20名	公開を記念して出演俳優とプロデューサーをお招きしてトーク&サイン会実施
3	「猫は抱くもの」招待試写会 主催：鉱脈社	H30/5/10	40名	じゅびあ読者招待試写会。 貸館共催
4	「サイモン&タダタカシ」 舞台挨拶 小田学監督	H30/6/23	15名	公開を記念して、監督舞台挨拶、 サイン会を実施
5	「それいけ！アンパンマン かが やけ！クルンといのちの星」 はじめてのえいがかんデビュー♪	H30/6/30 ～8/31	800名	ちいさなお子さんのために場内 を明るめにして音量を下げて上 映
6	「ロンドン、人生はじめます」 招待試写会 主催：鉱脈社	H30/7/12	40名	じゅびあ読者招待試写会。 貸館共催
7	「ゴンドラ」 舞台挨拶 伊藤智生監督	H30/8/4	10名	再上映を記念して監督をお招き しての舞台挨拶を実施
8	「ペンギン・ハイウェイ」 招待試写会 主催：テレビ宮崎	H30/8/6	60名	テレビ宮崎視聴者招待試写会。 貸館共催
9	「カメラを止めるな！」 舞台挨拶・トークショー 上田慎一郎監督	H30/8/26	200名	公開を記念して、監督舞台挨拶、 サイン会を実施
10	「バケツと僕！」 石田和彦監督 舞台挨拶	H30/9/1	30名	公開を記念して、監督舞台挨拶、 サイン会を実施
11	集上映「SEVEN SENSES Ⅲ」	H30/9/15 ～9/21	200名	世界各国の名匠の作品を特集上 映

12	第 24 回宮崎映画祭 主催：宮崎映画祭実行委員会	H30/9/15 ～9/23	3000 名	約 20 作品の映画上映および貸館を手配、映画監督の入江悠氏、白石和彌氏、脚本の港岳彦氏、俳優の門脇麦ら映画関係者を招いてのトークショー等を実施。付帯企画として、映像作家を応援する為のみやざき自主映画祭、PR 企画として若草通りにて野外上映を実施。事務局委託も行う
13	「ガチ星」トークショー 江口カン監督 森川プロデューサー	H30/9/24	20 名	公開を記念して、監督舞台挨拶、サイン会を実施
14	「泣き虫しょったんの奇跡」 関係者試写会	H30/ 10/15	30 名	映画公開前に、宮崎の将棋関係者(指導者)、マスコミを招いて試写会実施
15	「泣き虫しょったんの奇跡」 公開記念 こども将棋大会 共催：宮崎こども将棋教室、 みやざきアートセンター	H30/ 10/21	60 名	公開を記念してこども将棋大会を開催
16	「泣き虫しょったんの奇跡」 舞台挨拶、サイン会、指導対局 瀬川晶司氏 共催：宮崎こども将棋教室、 みやざきアートセンター	H30/ 11/11	70 名	公開を記念して原作者、瀬川晶司棋士をお招きして舞台挨拶実施。終了後はみやざきアートセンター・創作アトリエにて指導対局実施
17	「鈴木家の嘘」招待試写会 主催：鉱脈社	H30/ 11/22	40 名	じゅびあ読者招待試写会。貸館共催
18	「神楽鈴の鳴るとき」舞台挨拶 濱田ここねさん、 増山修氏、竹原直子氏	H30/12/1	30 名	公開を記念して、舞台挨拶、サイン会を実施。司会は濱田詩朗氏
19	「はたらく」上映、 監督舞台挨拶 主催：宮崎県自閉症協会	H30/12/8	100 名	貸館共催
20	「バーフバリ」マサラ上映	H30/ 12/29	100 名	完全版 2 部作の一挙公開を記念して、マサラ上映実施
21	特集上映「樹木希林」	H30/ 12/29 ～ H31/1/11	1000 名	追悼特集上映として、過去作 3 作を日替わりで上映
22	「天才作家の妻」招待試写会 主催：鉱脈社	H31/1/24	40 名	じゅびあ読者招待試写会。貸館共催
23	「そして父になる」映画上映 主催：宮崎県里親連合会	H31/2/3	60 名	貸館共催
24	「リヴァプール、最後の恋」 招待試写会 主催：鉱脈社	H31/3/24	40 名	じゅびあ読者招待試写会。貸館共催
25	「深堀隆介展」開催記念 深堀隆介氏 講演会 主催：みやざきアートセンター	H31/3/24	100 名	貸館共催。劇場にて、スクリーンに映像を投影しながらトークショーを実施

②みやざきアートセンター事業

実施時期 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

来館者数 117,464 人

事業内容 中心市街地の活性化を目的として自主事業、宮崎市の委託事業、貸館事業をはじめ、多数の講座・講演会およびワークショップ等を開催し、多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出した。また、子育て支援の施設としてキッズスペースの運営をはじめとした様々なイベント等の業務を行った。

1. 事業名 新海誠展「ほしのこえ」から「君の名は。」まで

主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、UMKテレビ宮崎、教職員互助会

実施時期 2018 年 4 月 14 日（土）～5 月 27 日（日） [42 日間]

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 15,894 名（有料 13,291 名、無料 2,603 名） 有料率 83.6%

事業内容 新海誠の作品は“美しく壮大な世界でそれちがう男女の物語”を描くことで人間の本質に迫っている。人と人が出会い、そしてそれちがい、揺れ動く心模様を、完成度の高い物語に結晶させ、登場人物やその世界を鮮やかに描き出す作品群は、世代や国境を超えて多くの人々を引きつけている。アニメーション監督・新海誠の 15 年の軌跡を振り返り、デビュー 15 周年を記念し、デビュー作「ほしのこえ」から、最新作「君の名は。」までを、代表的な 6 作品を年代順に、絵コンテ、作画、設定資料、解説模型、主題歌、映像に加え音声ガイドも導入し、十分に楽しめる展示となった。会場外でもラッピング紙配布、作品上映を含む各種イベントを実施し、アンケートからも 9 割近くの方が満足したことが分かった。客層として、やはり 10～20 代の学生が多かったが、40 代にかけての会社員と思われる層も多く見受けられた。

2. 事業名 MOE 創刊 40 周年記念 島田ゆか・酒井駒子・ヒグチユウコ・ヨシタケシンスケ・なかやみわ 5 人展

主催 みやざき文化村、MRT 宮崎放送、

実施時期 2018 年 7 月 14 日（土）～9 月 2 日（日） [51 日間]

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 9,994 人（有料 8,020 名、無料 1,974 名） 有料率 80.2%

事業内容 幅広い読者に師事され続ける雑誌『月間 MOE』が、2018 年に創刊 40 周年を迎えた。絵本には開いた瞬間に、私たちをその世界にいざなってくれ、心を穏やかに、そして豊かなものにしてくれる魅力がある。そのような魅力を持つ絵本を 40 年にわたり紹介し続けてきた月刊 MOE が選ぶ、今もっとも注目されている作家絵本作家（酒井駒子、島田ゆか、なかやみわ、ヒグチユウコ、ヨシタケシンスケ）に焦点をあてた内容で構成。各作家の代表作である絵本を中心に、約 200 点（各作家約 40 点）の原画の展示や、作家が大切にしているゆかりのものを初公開した。展示作家 5 名それぞれにファンが多く、デビュー 20 年以上のベテランから今勢いのある作家までまさに現代の絵本作家の幅広さを感じられる展覧会となった。夏休みの親子連れの満足度を高めるため、当館オリジナル企画のぬりえや工作、衣装に着替えて写真が撮れるたいけんコーナーを設置し、小さな子どものいる家族連れにも充分楽しんでもらえた。

3. 事業名 日本・スウェーデン外交 150 周年記念長くつ下のピッピの世界展

～リンドグレーンが描く北欧の暮らしと子どもたち～

主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、UMK テレビ宮崎

実施時期 2018年12月15日（土）～2019年1月27日（日） [41日間]
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 9,593名（有料7,058名、無料2,535名） 有料率73.6%
事業内容 日本・スウェーデン外交関係樹立150周年を記念し企画された展覧会を、東京富士美術館に続き2カ所目、九州では初の開催となった。94年の生涯に多くの子ども向け作品を生み出し、“子どもの本の女王”と呼ばれ、その人生と作品において、子どもの人権を守り、権力に屈せず正しいと思うことをユーモアをもって貫き通し、子どもたちのためにいちばん大切なものを守る努力を続けたリンドグレーンの生涯と、彼女の代表作『長くつ下のピッピ』をはじめ、『やかまし村の子どもたち』『ロッタちゃん』などの貴重な日本初公開を含む展示数約200点の原画や映像、大型模型などを展示し、作品の世界を紹介。アンケートでも8割の方が満足しており、子ども連れの30～50代女性が多く見受けられた。

4. 事業名 Art Box -アートボックス#01-

主催 みやざき文化村
実施時期 2019年2月23日（土）～3月17日（日） [20日間]
実施場所 みやざきアートセンター5階
参加者 1,476人
事業内容 アートを通じた出会いと交流そして制作活動の支援を目的に、宮崎県在住・出身者を対象に、制作・発表を続けるアーティストや、アートを積極的に生活の中に取り入れて活動している人・団体に焦点をあて、個展形式で紹介する展覧会を開催。同時に、市民が気軽にアートに親しむことのできる場を設け、アーティスト同士や来場者など、人と人を繋ぐ機会を提供することを目的に、展示作家を講師としたワークショップやパフォーマンスイベント、そして私たちの生活の中にあるアートやそれに気軽に触れる機会として『マルシェ＊アートとライフ』を開催する。多種多様な方法や表現によって生み出されるアート作品に、ジャンルを問わず幅広く触れられる企画展を実施した。
5階展示室（常設展示室を除く）およびホワイエに作品を展示。今年は、①書の技術と絵画的な感性が融合した作品およびパフォーマンスで、主に国外で活躍している書家の美帆、②作家活動を始めて2年目でありながら精力的に個展を行い、ワイヤー・布・毛糸などを用いた立体作品に独自の世界観を込めるトンガリチーハ、③20代～70代の男女8名が知的・身体的など個々人の違いを背景に、道具、サポートの度合いを探りながら、それぞれの進み方で表現活動を行うあわいや、④イラストレーターとして“芸術＝エンターテインメント”を掲げて、観る人を楽しませる池田和宏の4人（または団体）が展示を行った。

5. 事業名 第23回「NHKハート展」

主催 NHK宮崎放送局、みやざき文化村
実施時期 2019年2月23日（土）～3月17日（日） [20日間]
実施場所 みやざきアートセンター4階
参加者 1,318人
事業内容 NHKハートプロジェクトの一環として、平成6年度から実施している「NHKハート展」。障害のある人がつづった「詩」に込められた思いを、アーティストや著名人がハートをモチーフにした「アート作品」で表現し、その詩とアートを組み合わせた50組の作品を展示。
23回目の開催となる「NHKハート展」を宮崎で実施し、障害者福祉の理解促進を図る。

6. 事業名 第43回宮崎市美術展
主催 宮崎市
実施時期 2018年11月3日（土祝）～18日（日） [16日間]
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 2,197人
事業内容 宮崎市文化・市民活動課より委託を受け、実施主体として企画運営を行った。宮崎市内および国富・綾町の芸術を愛する在住者並びに宮崎市の在学・在勤者を対象に「宮崎市美術展」の企画・運営を通して、宮崎市民の文化・芸術に対する意識の醸成を目的として実施した。
・出品総数 265点（内入賞29点、入選 225点、無鑑査 11点）
・入場者総数 2,197人

7. 事業名 子育て支援キッズスペース運営事業
実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
利用者数 17,731人
事業内容 中心市街地活性化に寄与することと子育て支援を目的としてキッズスペース運営を中心 に様々なワークショップ・イベントを実施

8. 事業名 みやざきアートセンター太陽の広場貸館事業
実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
対象者 制限なし。貸出件数：28件、利用者数：7,261人
事業内容 「太陽の広場」を有料の貸出スペースとして活用することによって、利用者に対しては未知の来場者との出会いを、商店街を訪れた市民には触れる機会のなかった文化との出会いを提供し、中心市街地の賑わいの起点とする。

9. 事業名 おやこの森探検隊
実施時期 平成30年11月23日
実施場所 日向氏東郷町山陰、耳川広域森林組合事務所
参加者 12名(大人5名、小人7名)
事業内容 自然環境の大切さや林業の重要性を知る場の提供と、担い手育成の一環として環境教育を実施することを目的として、日本一の森林組合である耳川広域森林組合の活動内容の紹介や、林業機械の乗車体験、丸太切り体験、杉苗用のプランターの作成など行った。

③みやざき国際ストリート音楽祭2018事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭2018実行委員会
実施時期 平成30年4月1日～平成30年6月8日
開催期間 平成30年4月29日
実施場所 橋通一丁目～三丁目、四季ふれあいモール、カリーノ前Tテラス、若草通りの8ステージ にて実施
事業内容 第13回開催。会場となる宮崎の中心市街地の道路を歩行者天国にしての演奏会。県立芸術劇場と連携して、国際音楽祭のストリート演奏会を実施。台湾より自強国民中学校・峨眉国民中学校の合同吹奏楽団や県内の学校の吹奏楽部、県内外のゲストによるコンサート やパレードを行った。クラシック、ジャズ、ロック、ブルース、合唱、吹奏楽など様々な

ジャンルの音楽が 42 プログラム・45 団体により演奏され、約 200 名のボランティアの協力を得て運営し、市民活動の場としても定着してきた。

集客数約 39, 000 人

④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業

主催 宮崎ストリートピアノプロジェクト実行委員会

実施時期 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

実施場所 アートセンター 1 階太陽の広場

事業内容 商店街活性化の一環として、自由に弾くことができる「ストリートピアノ」をアートセンター 1 階太陽の広場に設置し、イベント開催運営（「宮崎ジャズディ 2017・ユネスコ 430 宮崎ストリートピアノ・プロジェクトライブ」（4/21）、「第 8 回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」（3/11））や保守管理等を行う。

イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動

①宮崎県NPO活動支援センター事業

実施時期 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

実施場所 宮崎県NPO活動支援センター、宮崎県内

事業内容 自主事業。NPO に関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO 活動支援センター研修事業、講座等の開催。

利用実績 193 件

1. 事業名 平成 30 年度共助の基盤づくり事業

みやざきNPO・協働支援センター事業（NPO 活動支援事業）

実施時期 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター他

対象者 県内NPO法人等

事業内容 宮崎県の補助事業。NPO に関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO 活動支援センター研修事業、講座等の開催。また、県内のNPO ネットワーク構築を目的とした意見交換会（事務長連絡会・政策連絡会）や中間支援組織のスキルアップ研修等も行った。併せて、宮崎県NPO企画力等向上研修も全 4 回実施した。

講座名	日時	講師	参加者数
第 1 回 「相手に伝わるプレゼンテーション」	H30/8/26(日) 13:30～16:00	平田 裕之氏 (一般社団法人クリエーションデザイン代表理事)	30 名
第 2 回 「企画を考える・事業を行うためのヒューマンファクター」	H30/11/8(金) 18:30～21:00	覺正 寛治氏 (人材育成コンサルタント)	23 名
第 3 回 「ファンディング講座講座 ～クラウドファンディングのメリット・デメリット～」	H30/12/13(木) 18:30～21:00	永田 賢介氏 (特例認定NPO法人 アカツキ 代表理事)	17 名
第 4 回 「効果的でかっこいい！パワポ講座」	H31/1/26(土) 13:30～17:00	吉澤 隆氏 (株)マーケティングジャンクション代表取締役社長)	21 名

※会場はすべてみやざきNPO・協働支援センターにて開催

2. 事業名 非営利組織のための「第三者組織評価」業務

実施期間 平成30年8月21日～平成31年2月28日

実施内容 一般財団法人非営利組織評価センターより受託。NPO向けに「非営利組織第三者評価制度」説明会を開催し、評価制度を受ける団体に対してサポートを行う。

②みやざきNPOハウス運営事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 みやざきNPOハウス運営管理業務。日常的な管理業務の他、

入居希望者の対応、約14団体の入居団体と構成する管理委員会の事務局などを行った。

③みやざきNPO・協働支援センター事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 NPO、協働、地域づくりに関する相談業務、コーディネートの実施、講座等の企画運営、研修室の貸し出し等

1. 事業名 相談対応及びサポート業務

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 1年を通じてNPO・協働・地域づくり等に関して92件の相談を受けた。

2. 事業名 協働・地域づくり・NPO研修

ヒムカレッジ 5回 地域版ヒムカレッジ 1回

実施時期 平成30年7月2日～平成31年2月23日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、都城市立図書館

参加者 延べ253名が参加

事業内容

【ヒムカレッジ】

講演名	講師
「地球が壊れる前に」 上映会＆西原智昭氏講演会	西原智昭 氏 (国際野生生物 NGO 自然環境保全マネージメント 技術顧問)
オリンピックメンタルコーチから学ぶ チームビルディングの秘訣	山家正尚 氏 (株式会社プロコーチジャパン 代表取締役社長)
さらば市民活動	石田達也 氏 (特定非営利活動法人宮崎文化本舗 理事長) 井上優 氏 (特定非営利活動法人宮崎文化本舗 副理事長)
元TVキャスターに学ぶ 「笑声（えごえ）®レッスン」 プレゼンスマネイジメント	成田万寿美 氏 (On Air 代表)
世界的デザイナーが語る宮崎への想い	鳥丸軍雪 氏 【ファッションデザイナー】

【地域版ヒムカレッジ】

講演名	講師
地域版ヒムカレッジ×都城市立図書館	森田秀行氏 (図書館管理運営事業共同体 MAL1 コンソーシアム代表) 井上康志氏 (都城市立図書館)

3. 事業名 県が行う施策への協力

実施時期 平成29年7月17日～8月28日

実施場所 西臼杵、東臼杵、北諸県、西諸県、児湯、南那珂の各振興局、本庁

参加者 145人

事業内容 NPO 法人等民間の方と、県・市町村職員等公務員の方々を対象に、協働基礎研修を実施。
内容としては、ワールドカフェで協働の事例の共有を行い、ブレインストーミングで協働の推進についてのアイデア出しのワークショップを実施した。

4. 事業名 情報提供

実施時期 平成28年4月1日～平成29年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター

事業内容 情報提供

- ・ホームページ、ブログ、SNS等で様々な情報を提供

5. 事業名 ソーシャルビジネスの起業化／協働・地域づくり・NPOの拠点化／協働の普及啓発

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他

事業内容

- ・地域おこし協力隊対象「コーチング研修」の実施
- ・協働・地域づくり・NPOの拠点化：パンフレットの配布
- ・協働の普及啓発：県が行う施策への協力において、協働基礎研修のやり方を変更し、今年度は新たに民間の方に参加して頂き、行政と民間のお互いの視点から様々な意見交換も行えた。

ウ. まちづくりの推進を図る活動

①宮崎市自然休養村センター運営事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎市加江田

対象者 94,187名が利用

事業内容 温泉施設 宮崎市自然休養村センター指定管理業務

地域やNPOと連携しての各種自主事業等

②宮崎みたま園管理運営事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園墓地施設の運営を、(株)文化コーポレーション・(一財)みやざき公園協会・(社)いつか会との共同体「ビー・アイ・ケーみたま」にて遂行。
広報および自主事業企画運営を担当。

- 事業名 平成30年度宮崎みたま園広報事業「第4回宮崎みたま園川柳大会」
募集時期 平成30年8月20日～平成30年10月31日
応募方法 メール・FAX・ハガキ・Facebook
対象者 みたま園利用者及び周辺住民・小中高生を中心とした宮崎県民・県外の方
事業内容 「第4回宮崎みたま園川柳大会」の開催。募集テーマを、心に残る「あの人の思い出」とし、小学生以下・中高生・一般の3部門に分けて広く、川柳の募集を行った。687名1545句の応募があった。

③宮崎市萩の台公園管理運営事業

- 実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園施設の運営を、(一財)みやざき公園協会との共同体「萩の台公園運営プロジェクト」にて遂行。自主事業企画運営を担当。

- 事業名 第11回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会
実施時期 平成30年10月20日（土）
実施場所 宮崎市萩の台公園
対象者 小学4～6年生。選手は延べ200名、関係者40名が参加。
事業内容 第11回開催。起伏のある地形を活かした駅伝およびロードレースを開催。
上位入賞チームにはシューズ等の賞品の進呈。また地元女性部によるぜんざいの振る舞いを実施。

④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営

- 実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
事業内容 定例会議の招集・実施、会計、イベントおよび広告花壇の運営。

- 事業名 まちなかフラワーパーク2018春の植栽
実施時期 平成30年4月21日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2018を前に、橋通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約260人が参加。
- 事業名 まちなかフラワーパーク2018秋の植栽
実施時期 平成30年10月20日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民
事業内容 神武大祭を前に、橋通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約300人が参加。
- 事業名 橋通フラワーサポートシステム
実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
実施場所 宮崎市橋通（国道220号線）3丁目東西沿道の広告花壇
対象者 制限なし ※審査あり
事業内容 橋通における植栽・美化活動の持続的な実施を図るため、橋通の花壇に広告プレートを設置、企業からの広告料により花壇の維持管理を行った。18の企業・団体が広告を掲出。前年比2倍で56基のうち51基が稼働。

4. 事業名 みやざきアートセンター屋上庭園圃場整備事業
主催 宮崎文化本舗
実施時期 平成31年2月4日～平成31年2月28日
実施場所 宮崎市橋通西3丁目3-27 アートセンタービル6階
対象者 宮崎市民
事業内容 宮崎市景観形成活動支援補助金事業。みやざきアートセンター6Fの屋上庭園において、駐輪場と境界を接する西側のフェンス沿いに、花苗を育てる小規模のビニール温室7基を設置し、中心市街地の景観維持向上を目的に花苗の育成管理をスタートさせた。
成果としては、中心市街地活性化の中核施設であるみやざきアートセンターの屋上に花と緑の憩いの空間を創出できたこと、育成する品種や維持管理の方法について専門家からアドバイスを受け、事業の目的と環境条件に合う運営方針を学ぶことができたこと、今後、屋上圃場で育てた苗をワークショップ等のイベントの素材として用いたり、橋通3丁目近辺の花壇に補植したりできることがあげられる。

⑤道守みやざき会議事務局運営

- 実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
事業内容 道守みやざき会議総会の招集・実施、会計、道守九州大会「みちづくし」の開催、イベント企画運営。

1. 事業名 道守学習会（宮崎県地域づくりネットワーク協議会と同時開催）
主催 （道守みやざき会議、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県、宮崎市）
実施時期 平成30年12月8日～9日
実施場所 日向市 細島
対象者 県内の道守さん、道路関係者、行政担当者等386人が参加。
事業内容 「道」に係る人材を育て、これから「道守」について意見交換を行う交流会の開催。4つの分科会に分かれ議論を交わし、全体会で共有を行った。交流集会（懇親会）も実施し、約300名が参加。2日目は現地体験学習会を開催。3つのコースに分かれ、市内のオーブンガーデン見学や、植栽体験、道の駅巡りを行った。

⑥花ボラネットみやざき事務局運営

- 実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 みやざきフラワーマンス2018
主催 花ボラネットみやざき
実施時期 平成30年4月1日～平成30年6月10日
実施場所 宮崎市
対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。
事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook等で各地の花のイベントや見どころの紹介、昨年度に引き続き写真コンテストを開催した。

フラワーマンス事業名	内容
「花のエントランス（草花装飾）」	空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地（カリーノ宮崎Tーテラス）の4カ所に事業開始から1～2か月間（場所によって異なる）、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。市民ボランティアを募集して計3日間のべ約170人（前年180人）で作業にあたり、その様子をみやざきフラワーマンスFacebook（以下、FB）ページにて報告した。
「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2018	FB上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2018」（以下、「写真コンテスト」）を開設し、告知と作品募集を行った。計183点（前年307点）の応募があった。 ※入賞作品の選定にあたっては一般のFBユーザーによる作品への「いいね！」数で上位55件に絞り、6月20日に審査会を開催して各賞を決定。7月1日にWEB上で入賞作品を発表した。
「花イベント情報の発信」	3月初頭にホームページを2018年版にリニューアル。2つのFBページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。
「宮崎国フラワーパスポート」の配布	フラワーマンス期間中の、宮崎の花に関する情報を集約した「宮崎国フラワーパスポート」を配布した。

2. 事業名 みやざきフラワーマンス2019

主催 花ボラネットみやざき

実施時期 平成31年3月9日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎市

対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。

事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook 等で各地の花のイベントや見どころの紹介、昨年度に引き続き写真コンテストを開催した。

みやざきフラワーマンス2019事業名	内容
「花のエントランス（草花装飾）」	空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地（カリーノ宮崎Tーテラス）の4カ所に事業開始から1～2か月間（場所によって異なる）、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。
「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2019	3月9日よりFB上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2019」（以下、「写真コンテスト」）を開設し、告知と作品募集を開始した。
「花イベント情報の発信」	2つのFBページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。
「みやざき花のパスポート2019」の発行	フラワーマンス期間中の、宮崎の花に関する情報を集約した「みやざき花のパスポート2019」を発行、配布した。

⑦宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 宮崎県内の地域づくり団体の活性化に資する事業の運営やサポート

1. 人材育成事業

事業名	内容
日本のひなた地域づくり実践塾	県内8つのブロックが独自に行う、実践塾についてサポートを行った。
地域づくりリーダー養成事業 (日本のひなた地域づくり実践塾 報告会・審査会)	県内8つのブロックが行った実践塾の報告会・審査会の運営を行った。 1位児湯ブロック、2位北諸県ブロック、3位フォレストピアブロック
地域間・異分野連携推進モデル事業 (日本のひなた つながる ひろがる プロジェクト)	地域や分野の枠を超えて地域を支える持続可能な仕組みづくりを行っている団体に助成金を出す事業の運営を行った。もえる商忘団と有限会社サングロウがの2団体が採択

2. ブロック連携強化事業

事業名	内容
ブロック運営会議	ブロック毎のネットワークを強化するために、意見交換会などをを行う事等の運営支援を行った。

3. 地域づくり交流事業

事業名	内容
宮崎県地域づくり団体研修交流会道 守みやざき交流会 2018 & 中山間セミナーin 日向市	宮崎県内の地域づくりの団体等が地域の活性化に資する研修と、 交流を深める場を提供し運営した。

4. 情報発信・連携事業

事業名	内容
情報発信	地域づくり団体等が企画している研修や、その報告等をSNS等 で情報発信を行った。
広域・市町村連携強化	九州・山口地域づくり人材ネット研修会、第36回地域づくり団 体全国研修交流会福島大会に参加し、地域づくり団体全国協議会 九州ブロック会議 in 日向を主管

5. 県からの受託事業

事業名	内容
地域づくり顕彰情報発信	宮崎県の地域づくり見城受賞者の活動状況を取材編集し、ホームページで情報発信を行った。
地域おこし協力隊定着促進 ・ネットワーク化事業	地域おこし協力隊の定着促進等を図るために、地域おこし協力隊 みやざきサミットの企画運営、川南町軽トラ市への参加、協力隊の ためのコーチング研修の企画運営を行った。

⑧その他

1. 事業名 サードプレイスの開拓・運営事業とT-テラスプロジェクト

主 催 高千穂通りを愉しくする会

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎市高千穂通

事業内容 宮崎の中心市街地の活性化を目的とする会の事務局。その中で取り組んだ「T-テラス
プロジェクト」とは、住民・事業者・行政が一体となりまちづくりのモデル事業として
実施。宮崎市のメイン道路である高千穂通線の歩道に、宮崎県産の杉でステージを設
置・活用し、中心市街地の賑わいを創出する社会実験。

利用実績 18件

工. 環境の保全・啓発に関する活動

①宮崎県地球温暖化防止活動推進センター事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎県内

事業内容 宮崎県地球温暖化防止活動推進員、地方自治体、地域協議会等と連携した、地球温暖化防止のための普及啓発の実施。

1. 事業名 宮崎県地球温暖化防止活動推進センターによる
地球温暖化防止活動推進事業

実施時期 平成30年4月17日～平成31年3月29日

実施場所 宮崎県内各地

参加者 宮崎県地球温暖化防止活動推進員、各市町村担当者、宮崎県民ほか

事業内容 宮崎県からの委託。

1) 宮崎県地球温暖化防止活動推進員を対象に実践的な取り組みの普及を図るため研修会を実施した。（年6回）

◆株式会社九南 黒木忠良氏のご講演を各会場（県央・県南・県北）で開催した。

◆一般社団法人日本キリバス協会 代表理事 ケンタロ・オノ氏によるご講演を宮崎県立図書館で開催した。

◆宮崎環境サポートー俱楽部「ムスの会」 山口 和浩氏によるリサイクルカーテンを利用した風呂敷活用術講座を各会場（県央・県北）で開催した。

2) 12月（地球温暖化防止月間）に広く宮崎県民を対象としたイベントを、イオンモール宮崎において実施した。

◆宮崎県衛生環境研究所による“みやざきの空”を知ろう！” NPO法人みやざきエコの会による“木のバッチ作り” 小林地球温暖化防止活動会による“マイ箸入れ作り” 一般財団法人みやざき公園協会による“寄せ植え体験” センターによる“環境クイズラリー” 等を通して地球温暖化防止の普及啓発を実施した。

2. 事業名 平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金

（地域における地球温暖化防止活動促進事業）

実施時期 平成30年6月4日～平成31年2月28日

実施場所 宮崎県全域

参加者 宮崎県民

事業内容 全国地球温暖化防止活動推進センターの補助事業。

1) 【地球温暖化対策等（COOL CHOICE 含む）についての広報・啓発活動】

◆イベント来場者数 計 421名参加

◆「COOL CHOICE」個人賛同数：196名

◆9回のイベント実施によりCO₂排出削減量合計は、約5.47(t-CO₂)

1-1 [VRの体感]

VRを活用して地球温暖化対策等（COOL CHOICE 含む）の啓発を実施。イベント等にてブース出展を9回実施し、VR体感と一緒に、リサイクルカーテンを使用したマイ風呂敷作りやマイバッグの作製体験、

「COOL CHOICE」賛同募集、「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ！！」を実施。

1-2 [防災すきん]

リサイクルカーテンを利用した防災頭巾の作製ワークショップを開催した。

2) 【地域地球温暖化防止活動推進員、活動団体等の支援】

- ◆6ヶ所10回開催、ブース来場者数 計約535名
- ◆11/11推進員が主体となり実施したイベントにより、CO₂排出削減量合計は、約1.53(t-CO₂) (行動変容を数値化して削減量を算出)
- 宮崎県地球温暖化防止活動推進員と協働で「COOL CHOICE」及び「九州エコライフポイント」参加者募集をイオンモール宮崎等において開催。

3) 【日常生活に関する温室効果ガス排出抑制措置等についての相談対応、助言】

- ◆アンケート432通発送 うちアンケート回答数56団体
- ◆COOL CHOICE個人賛同数 59名
- 太陽光発電設置パネル「屋根借り」モデル事業の推進。植松商事株式会社と連携し、自治公民館の屋根を活用して太陽光発電機のパネルの設置の推進と共にアンケート調査および「COOL CHOICE」賛同募集を行った。

4) 【地域の温室効果ガス排出に関する実態調査（調査協力含む）、情報

収集・分析、成果の発信】

- ◆イベント開催時人数 計約250名 調査票の回答数 計48名
- ◆「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ！！」の実施によりCO₂排出削減量合計は、約23.07(t-CO₂)
- ◆COOL CHOICE個人賛同数 77名
- 宮崎県内小学生を対象とした「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ！！」を実施。児童クラブ2ヶ所のご協力により、温暖化についての環境省作成アニメDVDの上映と、各家庭でのエコチャレンジ項目の実践調査を実施した。また、他団体主催の環境イベントにて「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ！！」を実施した。

5) 【指定団体等への施策の協力】

- ◎3ヶ所 計670名参加
- ◆COOL CHOICE個人賛同数 72名
- 自治体等とイベントの共催を実施。宮崎気象台主催イベントや推進員所属の事務所において、地球温暖化防止についての講演を実施した。

3. 事業名 九州エコライフポイント支援業務

主催 九州版炭素マイレージ制度推進協議会

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 九州全域

参加者 九州に居住して1年以上経過した世帯

事業内容 ①平成30年7月～9月、12月～平成31年2月の電力検針票の提出

②対象省エネ製品の購入

③対象環境保全活動イベントへの参加

上記、各3事業に参加することにより、九州でのCO₂排出量の削減を目指した活動。

特典として対象店舗で使用できるエコライフポイント券（商品券）を交付。宮崎県内から夏期503世帯、冬期832世帯のお申込みをいただいた。

②平成30年度九州地方環境パートナーシップオフィス（含む、九州地方E SD活動支援センター）運営業務（環境省事業）

実施期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 九州・沖縄地域（事務所所在地：熊本市中央区）

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

共同団体 （社）九州環境地域づくり（協定に基づく共同運営）

事業内容 九州・沖縄地域における環境パートナーシップの推進、SDGsの普及啓発を目的に、相談対応や情報提供・情報発信等の窓口業務を行うとともに、セミナーやフォーラムなど交流機会の提供や環境イベントでのパネル展示、環境省事業の中間支援などを行った。

事業実績 1) SDGsを活用した環境・社会課題同時解決事業：生ごみ資源化（循環生活形成）に取組む専門団体の取組を伴走支援し、地域団体・社会福祉協議会との連携による複合課題解決に向けた関係構築を支援した。

2) E SD推進拠点支援事業：北九州まなびとE SDステーション、鹿島市ラムサール推進協議会と連携し、E SDの考え方の普及やプログラムづくり、ネットワーク形成の視点から拠点形成に取組んだ。

3) 九州地方E SD活動支援センター運営事業：運営2年目となるE SD活動支援センターでは、文科省・環境省が進める「E SD推進ネットワーク」を担い、地域におけるE SDの普及を図る役割を担った。
あわせて地域E SD推進拠点の登録を進め、様々な地域、分野でE SD活動を支援する団体・施設・拠点等のネットワークづくりを進めている。

（九州・沖縄地方 12拠点）

4) ウェブやメールマガジンによる情報発信に取り組むとともに、年間の活動をまとめたニュースレターを発行した。

1. 事業名 グリーンギフト地球元気プログラム

実施期間 平成29年10月1日～平成30年9月30日

（プロジェクト期間 平成28年10月1日～令和元年9月30日）

実施場所 熊本県・大分県・宮崎県

実施団体 大分県 NPO法人ABC野外教育センター

熊本県 NPO法人水のとらベル隊

宮崎県 NPO法人大淀川流域ネットワーク

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

事業内容 東京海上日動が協賛するグリーンギフトプロジェクトを地域展開するにあたり、各地のNPO団体と東京海上の各支店の橋渡しを行い、連絡調整を行うとともに、コーディネーターとして事業推進のための側面支援を行った。

③その他

1. 事業名 宮崎市地球温暖化対策地域協議会事務局運営業務

実施期間 平成30年5月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎市内

対象者 協議会会員・みやざきエコアクション認証事業者など

事業内容 市民・地域団体・事業者・行政機関等からなる、協議会の円滑な運営と地球温暖化防止活動の推進を目的に、協議会だよりの作成及び発行（年4回）・協議会の開催（年1回）・市民を対象としたイベントの実施（年3回）・ノーマイカーデー及びエコドライブの推進（年4回の調査）・セミナーの開催（年1回）を実施した。

◆ 「地球が壊れる前に」上映会 及び 西原智昭氏 講演会

セミナー参加人数 88名

2. 事業名 公民館等太陽光発電設置事業

実施期間 平成30年7月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎県内

対象者 県内各地の自治公民館長及び自治公民館を利用する住民

共催 植松商事株式会社

事業内容 宮崎市内及び国富町にある自治公民館に太陽光発電システムを無償で設置し、公民館に屋根貸し料金として売電事業者が支払う事業。CO₂の削減及び、災害時の地域の防災拠点となる。

事業実績 約20

才. 國際協力の活動

①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 宮崎市担当課との協議・連絡調整、会計、交流事業の企画運営

力. 情報化社会の発展を図る活動

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 宮崎文化本舗のホームページや各事業のフェイスブックページなどのコンテンツ拡充を図ることで、当法人だけでなく県内外の団体が行う活動を広報しネットワーク構築や市民活動支援につなげた。

キ. 経済活動の活性化を図る活動

①コイヤ協議会事務局

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎市・東京都

事業内容 宮崎市、函館市、鹿沼市の事業者のネットワークと都内のデザイナーを繋ぎ国内産木材の統一ブランド「コイヤ」の展示会参加、イベントの企画運営の事務局を担当。

1. 事業名 木を見て森を見る！展

実施時期 平成30年10月12日～平成30年12月2日

実施場所 東京都 無印良品 有楽町店

来場者 35,344人

事業内容 無印良品が主催するコイヤ協議会の取り組みを紹介する展示会。期間中は様々なワークシヨップを実施。

ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

①インターンシップ受け入れ

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 各事業所

事業内容 各事業所において、市や県および中高生をインターンシップとして受け入れ

ケ. 事務局コーディネート事業

①フィルム・コミッション機能強化事業

主催 宮崎県観光推進課

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎県

事業内容 市町村、観光協会、業界団体並びに住民団体等とのネットワーク化を図りながら、日頃から様々なロケーション収集と施設管理者等へ撮影のための協力依頼を県内全域で実施する。また制作サイドからの具体的な照会があった際に、宮崎フィルム・コミッション並びに市町村等と協力して情報収集を行う。撮影前のシナリオハンティング、ロケーションハンティング及びロケ時の立会い等を宮崎フィルム・コミッションと協力して対応する。

②宮崎映画祭運営業務

主催 宮崎映画祭実行委員会

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎市内

事業内容 映画上映や映画関係者トークショーの実施企画・運営

③みやざき国際ストリート音楽祭2019事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会

実施時期 平成30年8月30日～平成31年3月31日

事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭の開催準備・運営

コ. 広報活動

①情報誌の発行による広報活動

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 宮崎キネマ館情報を主体とする広報紙(キネマニア:年6回発行)やみやざきアートセンター発行の広報紙(アートセンターだより:年4回発行)などによる定期的な広報活動。

②インターネットによる広報活動

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

実施場所 宮崎文化本舗

ウェブサイト: <http://www.bunkahonpo.or.jp>

フェイスブック: <https://www.facebook.com/bunkahonpo/>

事業内容 当団体ウェブサイト、フェイスブックおよびメールによる広報活動。
および各事業ごとのウェブサイト・フェイスブック・インスタグラム・Twitter も開設・稼働中

サ. 災害救援活動

①復興支援活動

1. 事業名 平成30年度東日本大震災復興活動支援事業

「県産材の木育施設を被災地に届ける協働事業」

実施場所 気仙沼児童センター、鹿折児童館

実施時期 平成30年6月1日～平成31年3月31日

実施内容 宮崎県産杉材を用いた木製遊具を地元の人たちと協議し、協働で設置することで、被災

した地域における子育て中の親子を中心とした多世代のコミュニケーションを図れる場を創出し、被災地でのコミュニティづくりの一助となることを目的として実施した。また宮崎県産杉材のPRの一環として実施した。平成31年2月9日に、気仙沼市2箇所の児童館に設置作業を行い、気仙沼児童センターにて贈呈式を開催して頂いた。

シ. その他

①宮崎県庁見学ツアー

事業名 宮崎県庁見学ツアー

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 「宮崎県庁見学ツアー」のボランティアガイドのシフト管理等を行った。ボランティアガイド12名で、全109回・延べ1151名(10月～3月に実施したJR九州「ななつ星 in 九州」ツアー見学者223名含む)の見学者に対して、ガイドを実施した。

②総合文化公園銅像活用業務

事業名 総合文化公園銅像活用業務

実施時期 平成30年5月11日～平成31年3月31日

事業内容 ガイドボランティア養成講座を3回実施し、ガイドボランティアマニュアルのブラッシュアップを行った。宮崎県郷土先覚者ゆかりの地を回るバスツアーも実施した。10月～11月にかけて、公園に遠足で訪れる小学校とガイドボランティアさんのコーディネートを行った。

③外部人材活用による集落活動支援事業

事業名 外部人材活用による集落活動支援事業

実施時期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

事業内容 中山間盛り上げ隊の北部地区の事務局を行い、派遣回数19回、延べ101名の参加者があった。

④宮崎県指定居住支援法人に係る事業

実施時期 平成30年6月18日～平成31年3月31日

事業内容 宮崎県より指定を受け、居住支援法人として事業を行った。

空き家情報の収集および自治体の担当課との連携・情報共有、
生活困窮者からの相談対応等を行った。

1. 事業名 居住支援法人活動支援事業

実施時期 平成30年9月7日～平成31年3月1日

事業内容 国交省より補助。

居住支援法人の県域での周知に重点を置き事業を行った。居住支援協議会にはオブザーバーとして参加(次年度より正式加入が採択された)し、宮崎県の不動産業者や不動産オーナーとの情報を共有することで具体的な実態調査や支援活動の方向性などを検討した。また、居住支援法人の周知活動の中で、宮崎県内の自治体を回り、各地域の実情を伺い情報共有を行った。

生活困窮者からの居住に関する相談については、連携先の団体等と協議しながら対応した。また、社会福祉協議会と自治体担当者向けに居住支援に関する説明会を開催した。説明会には55名参加。

平成31年・令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

目次

【1】事業の成果	1
【2】事業実施報告	2
ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	2
①宮崎キネマ館事業	2
②みやざきアートセンター事業	4
③みやざき国際ストリート音楽祭2019事業	7
④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業	7
イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動	7
①宮崎県NPO活動支援センター事業	7
②みやざきNPOハウス運営事業	8
③みやざきNPO・協働支援センター事業	8
ウ. まちづくりの推進を図る活動	14
①宮崎市自然休養村センター運営事業	14
②宮崎みたま園管理運営事業	14
③宮崎市萩の台公園管理運営事業	14
④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営	14
⑤道守みやざき会議事務局運営	15
⑥花ボラネットみやざき事務局運営	15
⑦花ボラネットみやざき協議会事務局運営	16
⑧宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営	17
⑨その他	18
エ. 環境の保全・啓発に関する活動	19
①九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務（環境省事業）	19
②その他	20
オ. 国際協力の活動	20
①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営	20
カ. 情報化社会の発展を図る活動	20
①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成	20
キ. 経済活動の活性化を図る活動	21
①コイヤ協議会事務局	21
ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	21
①インターンシップ受け入れ	21
ケ. 事務局コーディネート事業	22
①フィルム・コミュニケーション機能強化事業	22
②宮崎映画祭運営業務	22
③みやざき国際ストリート音楽祭2020事務局運営事業	22
コ. 広報活動	22
①情報誌の発行による広報活動	22
②インターネットによる広報活動	22
サ. 災害救援活動	23
①復興支援活動	23
シ. その他	23
①宮崎県庁見学ツアー	23
②総合文化公園銅像活用業務	23
③外部人材活用による集落活動支援事業	23
④宮崎県指定居住支援法人に係る事業	23

【1】事業の成果

特定非営利活動法人宮崎文化本舗は令和元年度で第20期を迎えた。

平成最後の4月は宮崎キネマ館が過去最高の月間成績で幕を開けた。5月1日から「令和」という新しい元号に代わり、翌年には東京オリンピック2020や宮崎県においては第35回国民文化祭・第20回全国障害者芸術・文化祭を控え、社会全体が期待に満ちた新年度をスタートさせた。しかし、それからわずか一年足らず、2020年1月に中国で発生した新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的な大流行により、社会は未曾有の事態を迎えることとなった。

宮崎キネマ館事業、みやざきアートセンター事業など、各事業の成績も好調に推移したが、残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2月以降の事業の継続に大きな影響を及ぼした。

令和2年度は、新型コロナウイルスによって社会の動向が大きく変わる分水嶺となる。社会が大きな打撃を受ける一方で、収束後に今までにない行動様式が生まれ復興に向けての世界的な取り組みが始まる。ITを活用会議やテレワークなどに代表されるような新しい取組が急速に普及し、市民社会の生活が大きく変わることは間違いない。

このような新たな手法も取り入れつつ、特定非営利活動法人宮崎文化本舗の強みである、ネットワークと機動力を活かし、自治体や企業とそれぞれの強みを生かした協働を念頭に活動していきたい。

【2】事業実施報告

ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

①宮崎キネマ館事業

事業名 宮崎キネマ館多目的ホール運営事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 映画館運営、多目的ホール運営、貸館業務、映像ソフト貸出業務、映像機器貸し出し業務

番号	事業名	実施時期	参加者数	内容
1	『ひかりの歌』 杉田協士監督 日高啓介氏 舞台挨拶	H31 4/13,14	50名	公開を記念して監督と宮崎出身の出演俳優をお招きしてトーク&サイン会を実施
2	『ビリーブ 未来への大逆転』 さんかくシネマ 託児付き上映会 共催：宮崎県男女共同参画センター	H31/4/27, 5/8,10	50名	託児付き上映会を実施、映画上映前には宮崎県男女共同参画センターの活動を紹介する動画を放映
3	『小さな恋のうた』 招待試写会 主催：東映	R1/5/16	30名	映画招待試写会。 貸館共催
4	『ピア』 招待試写会 主催：鉱脈社	R1/5/23	40名	映画招待試写会。 貸館共催
5	『イ・チャンドン特集』	R1/6/8 ～6/14	50名	監督の新作『バーニング』の上映を記念して過去の傑作を特集上映
6	『アンパンマン』で映画館デビューしよう！	R1/6/28 ～8/30	750名	お子様が見やすいよう、場内の照明を残し、音量を控えめで上映
7	『誰がために憲法はある』 馬奈木巖太郎弁護士 舞台挨拶	R1/6/30	40名	公開を記念して、作品の企画に携わった馬奈木氏をお招きして舞台挨拶を実施
8	『THEE MOVIE』 アベフトシ没後10年 追悼上映	R1/7/20, 21,22, 24,26	100名	アベフトシ氏の没後10年追悼上映。お客様からの発案により実施
9	『COLD WAR』 招待試写会 主催：鉱脈社	R1/7/25	40名	映画招待試写会。 貸館共催
10	『workers 被災地に起つ』 招待試写会 主催：ワーカーズコープ	R1/9/2	10名	公開を前に関係者試写会を実施
11	第25回宮崎映画祭 主催：宮崎映画祭実行委員会	R1/9/14～ 9/20	1800名	約20作品の映画上映および貸館を手配、映画監督の鈴木卓司氏ら映画関係者を招いてのトークショー等を実施。付帯企画として、映像作家を応援する為のみやざき自主映画祭、PR企画として若草通りにて野外上映を実施。事務局代行も行った。

12	『workers 被災地に起つ』 舞台挨拶	R1/9/21, 22,23,28,29	80名	公開を記念して、各日関係者の舞台挨拶を実施
13	『狼煙が呼ぶ』 豊田利晃監督舞台挨拶	R1/9/26	20名	公開を記念して、監督舞台挨拶、 サイン会を実施
14	『いなくなれ、群青』 柳明菜監督、菅原大樹プロデューサー 舞台挨拶	R1/11/2	40名	公開を記念して、監督とプロデューサーによる舞台挨拶、サイン会を実施
15	『カメジロー 不屈の生涯』 佐古忠彦監督 舞台挨拶	R1/11/16	60名	公開を記念して監督舞台挨拶、 サイン会を実施
16	『草間彌生∞INFINITY』 招待試写会 主催：鉱脈社	R1/11/28	40名	映画招待試写会。 貸館共催
17	“女優日高七海 特集” 日高七海氏 舞台挨拶	R1/12/27, 28	20名	宮崎出身の女優の出演作を特集上映。舞台挨拶実施
18	“樹木希林特集”	R1/12/28 ～R2/1/10	300名	お正月企画として、樹木希林の 晩年の傑作を特集上映
19	“アジア映画特集”	R2/1/4 ～ 3/6	5500名	日本をはじめアジアの 12 の国 と地域から 16 作品を特集上映
20	『夕陽のあと』 小川雄士プロデューサー舞台挨拶	R2/1/11	20名	公開を記念してプロデューサー をお招きして舞台挨拶実施
21	『私のちいさなお葬式』 招待試写会 主催：鉱脈社	R2/1/23	40名	映画招待試写会。 貸館共催
22	『葬式の名人』 樋口尚文監督 舞台挨拶	R2/1/25, 26	50名	公開を記念して監督をお招きし て舞台挨拶実施
23	『ナイトクルージング』 映画上映、トークショー 主催：アーツカウンシル宮崎	R2/1/26	10名	映画上映、トークショー実施。 貸館共催

②みやざきアートセンター事業

実施時期 2019年4月1日～2020年3月31日

来館者数 206,249人

事業内容 中心市街地の活性化を目的として自主事業、宮崎市の委託事業、貸館事業をはじめ、多数の講座・講演会およびワークショップ等を開催し、多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出した。また、子育て支援の施設としてキッズスペースの運営をはじめとした様々なイベント等の業務を行った。

1. 事業名 金魚絵師 深堀隆介展 平成しんちう屋～行商編～

主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、教職員互助会

実施時期 2019年3月23日（土）～5月12日（日） [51日間]

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 38,885名（有料33,490名、無料5,395名）有料率86.1%

事業内容 金魚の持つ神秘性に魅了され、透明樹脂にアクリル絵具で金魚を描くという独自の斬新な手法で注目を集め若手現代美術家の深堀隆介の展覧会を開催。器の中に樹脂を流し込み、その表面にアクリル絵具で金魚を少しずつ部分的に描いていき、さらにその上から樹脂を重ねる作業を繰り返すことによって絵が重なり合い、まるで生きているかのような立体的な金魚を創作し続けている。本展覧会は、今注目の現代美術家ということと、「金魚」という私たちにとって身近なモチーフをテーマにした作品ということもあり、幅広い客層がターゲットとなる展覧会であった。会期初めに作家のイベントを多数開催でき、メディア取材も多く告知につなげることができた。作家と触れ合う機会でもあり大変貴重な機会になった。

2. 事業名 誕生30周年記念 ウォーリーをさがせ展

主催 みやざき文化村、UMKテレビ宮崎、

実施時期 2019年7月13日（土）～9月1日（日） [51日間]

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 41,437人（有料30,625名、無料10,812名）有料率73.9%

事業内容 さまざまな時代や場所を舞台に、人ごみの中から赤白シャツの“ウォーリー”を探し出す人気絵本シリーズ「ウォーリーをさがせ！」は、特徴的な主人公が印象に残る、誰もが一度は目にしたことのある絵本である。子どもにも人気の高いウォーリーの日本初公開の絵本原画を中心に、夏休み期間中、家族や友人と一緒に楽しみながら鑑賞できる企画展を開催。細密な絵本原画のほか、初期の設定イラストや作者マーティン・ハンドフォードが子どもたちに描いた作品など、約150点を展示。アンケートの結果からは家族連れが約74%と圧倒的に多い展覧会であった。

3. 事業名 名探偵コナン 科学捜査展 真実への推理

主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、UMKテレビ宮崎、宮崎県教職員互助会

実施時期 2019年11月23日（土）～2020年1月19日（日） [49日間]

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 36,969名（有料28,558名、無料8,411名）有料率77.2%

事業内容 80周年を迎える宮崎日日新聞社とUMKテレビ宮崎との共同主催事業として実施。25年間、日本の漫画・アニメ界でトップの人気を保ってきた少年漫画『名探偵コナン』のイベント型催事を開催し、大人から子どもまでコナンの世界に浸りながら楽しめる内容を提供する。アンケート結果では内容に満足した人が90%を占め、子どもも大人も楽しめる難易

度設定や人気アニメの世界を疑似体験できる点など好評だった。また、宮崎限定グッズとして「青島せんべいコナン展 ver.」を開発し物販コーナーで販売、売り上げベスト5に入る人気を博した。握手会（5日×4回開催）には計2,335人が参加。

4. 事業名 Art Box -アートボックス#02-

主催 みやざき文化村

実施時期 2020年2月22日（土）～3月15日（日） [20日間]

※3月5日より新型コロナウイルス感染防止対策のため市の要請により中断

実施場所 みやざきアートセンター5階

参加者 611人

事業内容 アートを通じた出会いと交流、そして制作活動の支援を目的に、制作・発表を続けるアーティストや、アートを積極的に生活の中に取り入れて活動している人・団体に焦点をあて、主に宮崎県在住・出身者を対象に個展形式で紹介する。同時に、市民が気軽にアートに親しむことのできる場を設け、アーティスト同士や来場者など、人と人を繋ぐ機会を提供する。

参加アーティスト：ARAKI SHIRO、國島紗季、トマリ アサミ、
フンドシダンスby佐土原高校

5. 事業名 第44回宮崎市美術展

主催 宮崎市

実施時期 2019年10月26日（土）～11月10日（日） [16日間]

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 2,249人

事業内容 宮崎市文化・市民活動課より委託を受け、実施主体として企画運営を行った。宮崎市内および国富・綾町の芸術を愛する在住者並びに宮崎市の在学・在勤者を対象に「宮崎市美術展」の企画・運営を通して、宮崎市民の文化・芸術に対する意識の醸成を目的として実施した。

・出品総数 251点（内入賞29点、入選 210点、無鑑査 12点）

・入場者総数 2,249人

6. 事業名 子育て支援キッズスペース運営事業

実施時期 2019年4月1日～2020年3月31日

利用者数 22,556人

事業内容 中心市街地活性化に寄与することと子育て支援を目的としてキッズスペース運営を中心とした様々なワークショップ・イベントを実施

7. 事業名 みやざきアートセンター太陽の広場貸館事業

実施時期 2019年4月1日～2020年3月31日

対象者 制限なし。貸出件数：36件、利用者数：6,909人

事業内容 「太陽の広場」を有料の貸出スペースとして活用することによって、利用者に対しては未知の来場者との出会いを、商店街を訪れた市民には触れる機会のなかった文化との出会いを提供し、中心市街地の賑わいの起点とする。

8. 事業名 開館 10 周年記念事業「日本の話芸 柳亭小痴楽×神田松之丞 二人会」
実施時期 2019 年 6 月 30 日 (日) 14:00~16:00
実施場所 みやざきアートセンター4 階アートスペース 1
参加者 180 名
事業内容 2009 年の「大宮崎落語祭」以来の演芸物のホール事業。首都圏を中心に栄えた日本の話芸、落語・講談・浪曲の中から東京の演芸界で二つ目ながらいまもっとも勢いのある落語家、柳亭小痴楽さんと同じく二つ目の講談師、神田松之丞さんを生で触れることがない宮崎市民に観ていただくための企画。本公演は、講談というマイナーな日本の話芸をひっさげブームを巻き起こしている神田松之丞さんの人気のおかげで、ホームページや SNS などと僅かなポスターでの告知にかかわらず 180 名という少ないキャパシティではあったが、前売券も発売と同時にコンビニエンスストアでは数分で売り切れ、本館窓口でも 30 分ほどで完売となった。アンケートを見てもほぼ 100% に近い来場者が大変満足したようである。
- 【公演内容】
- 一、「両泥」柳亭小痴楽 一、「万両婿」神田松之丞
仲入り(休憩)
一、「西行鼓ヶ滝」 一、「宿屋の仇討」
9. 事業名 開館 10 周年記念事業「10 周年だよ！からくりアートセンター」
実施時期 2019 年 10 月 3 日 (木) ~10 月 6 日 (日) <4 日間>
10:00~18:00 ※休館日なし
実施場所 みやざきアートセンター4 階アートスペース 1
入場料 無料
参加者 3,719 名
事業内容 TOY クリエイター野出正和氏の作品展示および市民参加型のイベントを開催。遊びにかける想いが人一倍強く魅力的な作品を作り続ける野出氏が、今回、開館 10 周年の為に宮崎オリジナルの形を取り入れたピタゴラ装置を製作。6m × 9m の巨大なピタゴラ装置の展示や野出氏デザインのカラコロ装置を実際に使って遊べるコーナーを設けた。最終日は多目的室を開放して遊べるコーナーを設けた。また最終日には、若草通商店街にて、「みんなの夢でつなごう若草通ピタゴラ装置」という市民参加型のイベントを関連企画として実施した。総勢 20 チームの参加者が思い思いに製作したカラクリ装置で、まちなかとアートをつなぐ企画だったが、大変多くの観覧者が集まり商店街に人が集う機会も創出できた。
10. 事業名 開館 10 周年記念事業「小学 4 年生有料展覧会への無料招待」
実施時期 2019 年 4 月 1 日 (月) ~2020 年 1 月 19 日 (日)
実施場所 みやざきアートセンター
入場料 無料
参加者 金魚絵師深堀隆介展 838 名 (県内小学 4 年生の 7.8%)
ウォーリーをさがせ！展 2,080 名 (県内小学 4 年生の 20%)
名探偵コナン展 2,078 名 (県内小学 4 年生の 20%)
事業内容 アートセンター 10 周年にかけて、県内の 10 歳児 (小学 4 年生) をセンターの有料展覧会 3 つに無料でご招待をすることとした。金沢 21 世紀美術館が長きにわたって実施している事業がベース。結果的にウォーリー以降県内の 5 人に一人が来館したことになった。小学性だけでの入場は出来ないので複数の保護者と来場しており、動員の大きな好材料になった。

③みやざき国際ストリート音楽祭2019事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭2019実行委員会
実施時期 平成31年4月1日～令和元年6月8日
開催期間 平成31年4月29日
実施場所 宮崎市民プラザオルブライトホール、みやざきアートセンター太陽の広場、宮崎山形屋四季ふれあいモール、MRTmicc ダイヤモンドホールにて雨天開催
※橋通及び県庁楠並木通り他の交通規制は行わなかった
事業内容 第14回開催。雨天開催のため、橋通を中心とした4施設での開催となった。県立芸術劇場と連携しての国際音楽祭のストリート演奏会、海外からのゲストとして台湾から今年は2つの吹奏楽団と、アメリカ空軍横田基地より楽団が来県、他にも県内外のプロやアマチュアによるコンサートを行った。クラシック、ジャズ、ロック、ブルース、合唱、吹奏楽など様々なジャンルの音楽が30プログラム・38団体(約700名)により演奏された。また、約150名のボランティアの協力や、およそ100の企業・店舗より約700万の協賛をいただきなど、企業・NPO・自治体・ボランティアの協働によって運営をおこなった。
集客数約13,000人

④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業

主催 宮崎ストリートピアノプロジェクト実行委員会
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 アートセンター1階太陽の広場
事業内容 商店街活性化の一環として、自由に弾くことができる「ストリートピアノ」をアートセンター1階太陽の広場に設置し、イベント開催運営や保守管理等を行う。本年度は「ドキュメント72時間ファンミーティング」が福岡市で行われNHK福岡局までピアノを運びイベントに参加。

イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動

①宮崎県NPO活動支援センター事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎県NPO活動支援センター、宮崎県内
事業内容 自主事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。
利用実績 210件

1. 事業名 平成31年度共助の基盤づくり事業

みやざきNPO・協働支援センター事業(NPO活動支援事業)

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター他

対象者 県内NPO法人等

事業内容 宮崎県の補助事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。また、県内のNPOネットワーク構築を目的とした意見交換会(事務長連絡会・政策連絡会)や中間支援組織のスキルアップ研修等も行った。併せて、宮崎県NPO企画力等向上研修も全6回実施した。

【宮崎県NPO企画力等向上研修】

講座名	日時	講師	参加者数
第1回 「SDGsってなに？ 知らなきゃいけない17のこと」	令和元年 7月26日(金) 18:30～20:00	石田達也 氏 (特定非営利活動法人 宮崎文化 本舗 代表)	42名
第2回 「NPO向け 助成金・融資説明会」	令和元年 9月5日(日) 16:00～19:00	竹山 吾紀明 氏 (日本郵便株式会社総務部係長) 田尻 修平 氏 (日本政策金融公庫宮崎支店 上席課長代理)	29名
第3回 「効果的でかっこいい！パワポ講座」	令和元年 9月28日(土) 13:00～17:00	吉澤 隆 氏 (株式会社マーケティングジャ ンクション代表)	25名
第4回 「竹田まちホテルで地域再生を」	令和元年 10月3日(水) 18:30～20:30	馬渡侑佑 氏 (チームラボキッズ ・九州アイランドワーク)	35名
第5回 「人生の仕舞い方」	令和2年 1月23日(木) 18:30～20:00	市原 美穂 氏 (認定NPO法人 ホームホスピス宮崎代表理事)	41名
第6回 「地域再生の手法」	令和2年 2月19日(木) 18:30～20:30	畦地 履正 氏 (株式会社四万十ドラマ代表)	22名

【会場：みやざきNPO・協働支援センターおよび宮崎市民活動センター】

2. 事業名 宮崎県・宮崎県社会福祉協議会・NPO 防災会議

実施期間 令和元年10月9日～令和元年3月31日

実施内容 行政・社協・NPO の三者が、災害発生時にスムーズに連携を取っていく事を目的として、
日常から情報交換等を行える組織を設立し、事務局を運営。

②みやざきNPOハウス運営事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 みやざきNPOハウス運営管理業務。日常的な管理業務の他、

入居希望者の対応、13団体の入居団体と構成する管理委員会の事務局
などを行った。

③みやざきNPO・協働支援センター事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 NPO、協働、地域づくりに関する相談業務、コーディネートの実施、講座等の企画運営、
活動支援スペースの貸し出し等

1. 事業名 相談対応及びサポート業務

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 1年を通じてNPO・協働・地域づくり等に関して44件の相談を受けた。

2. 事業名 協働・地域づくり・NPO研修

ヒムカレッジ 4回 ヒムカレッジ特別編 1回※中止(新型コロナウイルス)

実施時期 令和元年9月12日～令和2年2月6日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター

参加者 延べ133名が参加

事業内容 宮崎県の委託事業。協働・地域づくり・NPOへの理解促進や活動促進のための県民向けの研修「ヒムカレッジ」(全4回)の開催、および県内中間支援組織等の実施する研修会への協力や、地域で開催される研修会への講師紹介、派遣を行った。

【ヒムカレッジ】

講座名	日時	講師	参加者数
Vol.1 「新たな視点で商品開発＆市場開拓」	令和元年 9月12日(木) 18:30～20:00	及川洋 氏 (有限会社オイカワデニム 代表 取締役社長)	49名
Vol.2 「これからのコミュニケーション ～心的安全性の功罪とコミュニケーション のあり方～」	令和元年 11月26日 (木) 18:30～20:00	覺正寛治 氏 (人財コンサルタント、 鹿児島県知事委嘱薩摩大使)	37名
Vol.3 「文化でまちづくり！」	令和元年 12月14日 (土) 14:00～15:30	柴田英杞 氏 (独立行政法人 日本英術文化振 興会プログラムディレクター)	25名
Vol.4 「セカンドキャリア これが私の生きる道」	令和2年 2月6日(水) 18:30～20:30	但馬久美 氏 (元宝塚歌劇団花組組長、 長野県南箕輪村ふるさと大使)	22名

【会場：みやざきNPO・協働支援センター】

3. 事業名 県が行う施策への協力

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 事業内容の変更を受けて、1年を通じてNPO・協働・地域づくり等に関する県と連携しての情報発信を中心に行った。

4. 事業名 情報提供

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター

事業内容 情報提供

- ・ホームページ、ブログ、SNS等を中心に様々な情報を提供した。
- ・センター内において、チラシ等を設置して、情報発信を行った

5. 事業名 ソーシャルビジネスの起業化／協働・地域づくり・NPOの拠点化／
協働の普及啓発

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他

- 事業内容
- ・NPO 法人 i サイトとの共催で佐賀未来創造基金の山田健一郎氏を招いて「休眠預金基礎講座」の実施
 - ・利用者が増える仕掛けづくりとして
 - 予約のない時間帯の支援スペースの開放
 - 県内教育機関をはじめ、支援スペースの利用が見込まれる団体への足を運んでの案内活動
 - NPO 法人 i サイトによるまちなか考古学講座(全3回)の実施
 - ・協働に関する情報の発信、宮崎市民活動センターと連携しての啓発活動

④宮崎市民活動センター運営事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市

事業内容 宮崎市民活動センターの運営、会議スペースの貸し出し、講座等の企画運営、市民活動に関する連絡、相談、援助等

1. 事業名 市民活動に関する連絡、相談、援助等に関する業務

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市内

事業内容 市の行う市民活動団体支援施策の説明・相談。市民活動支援補助金をはじめとする補助金等についてセンターホームページ、チラシの掲示を行った。また、市民活動保険などを登録団体に紹介した。
市民活動、NPOの運営等に関して297件の相談を受けた。
市民と市民活動団体とのコーディネートをおこなった。
個人ボランティアの登録を行った
ボランティア表彰に関して推薦をおこなった。

2. 事業名 市民活動に関する講座・研修等の実施 (講座5回)

実施時期 平成31年7月22日～令和2年12月4日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市民プラザ会議室

参加者 延べ218名が参加

事業内容 市民活動に関する講座・研修等の実施

講座名	日時	講師	参加者数
第1回 「SDGs ってなに? 知らなきゃいけない17のこと」	令和元年 7月26日(金) 18:30～20:00	石田達也 氏 (特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 代表)	42名
第2回 令和元年度宮崎市市民活動支援補助事業 LGBT 映画上映会「パレードへようこそ」&トークショー	令和元年 8月4日(日) 16:00～19:00	山田健二 氏 (レインボービュー宮崎) 串間直紘 氏 江上明日美 氏 斎藤建郎 氏 (宮崎市 文化・市民活動課) 高妻孝光 (宮崎市民活動センター)	100名
第3回 「明日から実践! 「シェア」が人を呼ぶまちづくり」	令和元年 9月19日(木) 18:30～20:00	蒲生芳子 氏 (NPO 法人手仕事舎そうあい理事長、町屋カフェもちろんが邸)	27名

第4回 「地域のチャレンジで 宮崎の未来を変える！」	令和元年 10月22日 (火・祝) 18:30～20:00	高橋勝栄 氏 (延岡観光協会常務理事、 NPO法人ひむか感動体験ワ ールド理事長)	20名
第5回 「足元からの地域おこし！ ～山と川と子どもたちと」	令和元年 12月4日(水) 18:30～20:00	杉田英治 氏 (特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校 理事長)	29名

【会場：宮崎市民プラザ（宮崎市民活動センター）】

3. 事業名 市民活動に関する情報の収集及び提供に関する事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 センターホームページの維持管理、

情報誌「かわら版」の発行と配布（毎月900部）

情報誌「ミヤザキ大作戦」の発行と配布（年4回5000部）

ホームページ、ブログ、SNS、センター掲示板等での情報提供

宮崎日日新聞を館内に設置

図書コーナーの充実化

4. 事業名 市民活動に関する人材育成及び交流促進に関する事業

「活動リーダー」育成に関する（講座6回：内1回は新型コロナウイルスの拡大感染防止
のため、次年度に延期）

実施時期 平成31年9月10日～令和2年3月17日

実施場所 宮崎市民プラザ会議室、みやざきNPO・協働支援センター

参加人数 延べ146名が参加

事業内容 市民活動やまちづくりで、組織や地域の先導役となる「活動リーダー」を育成するため継続的かつ専門的な研修や講座を実施する。

講座名	日時	講師	参加者数
第1回 学ぶ「勝手に観光協会」の技 地域の！団体の！情報発信が飛躍的に楽しく	令和元年 9月10日(金) 18:30～20:00	久米信行 氏 (〈一社〉墨田区観光協会理事)	30名
第2回 ソーシャルビジネスセミナー基調講演「竹田まちホテルで地域再生を」	令和元年 10月3日(木) 18:30～20:00	馬渡侑佑 氏 (チームラボキッズ ・九州アイランドワーク)	35名
第3回 「これだけは知っていただきたい！市民活動団体のための情報セキュリティ講座」	令和元年 11月21日(木) 18:30～20:00	薮内祥司 氏 (株式会社カスペルスキー 社長室CSRマネージャー)	27名
第4回 「これはやらなきゃいけない！会計講座」	令和元年 12月12日(木) 18:30～20:00	片野坂千恵 氏 (NPO法人子ども文化センター 事務局長)	19名
第5回 「コミュニティビジネスが地域の未来を創造する」	令和2年 2月19日(水) 18:30～20:00	飯干淳志 氏 (株式会社高千穂ムラたび 代表取締役)	32名

第6回 「みんながもっと参加したくなる場づくり 講座（基礎編）」 ※感染症拡大感染防止のため、次年度に延期	令和2年 3月17日(火) 18:30～20:30	清山美咲 氏 (三股町地域おこし協力隊)	一 名
--	---------------------------------	-------------------------	-----

【会場は宮崎市民プラザ（宮崎市民活動センター）および みやざきNPO・協働支援センター】

5. 事業名 市民活動体験プログラムに関するここと（1回以上）

実施時期 令和元年5月20日・令和2年2月19日

実施場所 宮崎公立大学、宮崎看護大学、NPO協働支援センター

参加者 延べ159名が参加

講座内容	日時・場所	講師	参加者数
第1回 NPO法人宮崎文化本舗の活動事例を中心 にNPOやボランティアとは何かを講義	令和元年 5月20日(月) 16:20～17:50 【宮崎公立大学】	高妻孝光 (宮崎市民活動センター)	23名
第2回 福祉分野のボランティア活動について ボランティアに関するビデオの上映等	令和元年 5月27日(月) 16:20～17:50 【宮崎公立大学】	片伯部 浩昭 (宮崎市社会福祉協議会 地域福祉係主任) 鶴戸西 努 (宮崎市民活動センター)	16名
第3回 福祉分野のボランティア活動について ボランティアに関するビデオの上映等	令和元年 6月7日(金) 16:20～17:50 【宮崎看護大学】	片伯部 浩昭 (宮崎市社会福祉協議会 地 域福祉係主任) 大野 由紀子 (宮崎市民活動センター)	100名
第4回 SDGsについて概要説明を行い市民生活 や民間企業でもSDGsを推進していく理 由や、世界の貧困の状況などについての講 義 ボードゲーム等を使用してのワークショッ プも実施	令和元年 10月7日(月) 15:30～17:30 【宮崎マルチメディ ア専門学校】	高妻孝光 武田貴恵 (宮崎市民活動センター)	20名

6. 事業名 市民活動を担う次世代の育成事業（2回以上）

実施時期 令和元年5月20日・令和元年11月29日

実施場所 宮崎市民活動センター、NPO協働支援センター

参加者 延べ44名が参加

講座名	日時	講師	参加者数
第1回 「フォトブックづくりワークショップ (紙媒体での情報発信)」	令和元年 11月2日(土) 10:00～17:00 11月3日(日) 10:00～16:00	西原 智昭 氏 (自然環境保全研究員)	のべ 24名 (8団体)
第2回 『明日から出来るボランティアを具体的に 考えよう！』 ※大原専門学校「人間力強化プロジェクト」と協 働	令和元年 11月29日(月) 13:00～15:00	武田貴恵 大野由紀子 (宮崎市民活動センター)	20名

【会場は宮崎市民プラザ（宮崎市民活動センター）および みやざきNPO・協働支援センター】

7. 事業名 市民活動を担う次世代の育成事業（1回以上）
実施日時 令和2年1月10日（土）14:50～16:50
実施会場 宮崎大学創立330記念交流会館
共催 特定非営利活動法人 日本風景街道コミュニティ 宮崎大学地域資源創成学部
講師 根岸 裕孝 宮崎大学地域資源創成学部
小玉 和樹 宮崎銀行地方創生部 地域振興グループ
石田 達也 宮崎市民活動センター ほか
受講人数：106名
事業成果：地域づくりで他所、他地域でどう連携していくか。連携することの意義、効果を宮崎・大分の事例、大分銀行、宮崎銀行の地域づくりの支援事例、そして国交省が推進する支援体制の発表を通してパネル・ディスカッションを開催
8. 事業名 市民活動の推進のための施設及び設備の提供に関する業務
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市内
事業内容 市民活動団体への会議室の貸し出し、相談業務、印刷機やポスタープリントなどのサービスの提供。
9. 事業名 センターの使用の許可に関する業務
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎市民活動センター
事業内容 市民活動団体の登録、ロッカーやメールボックスの使用許可
10. 事業名 センターの施設、付属設備及び備品の維持管理業務
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎市民活動センター
事業内容 施設・設備の保守管理を行った。
11. 事業名 災害や危機管理業務
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市社会福祉協議会
事業内容 7月26日災害ボランティアセンター支援体制検討会議参加
9月7日災害ボランティアセンター設置訓練参加
センター緊急時の対応マニュアルを作成
市民プラザとの防災合同訓練
12. 事業名 管理運営に関する自己評価に関する事業
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎市民活動センター
事業内容 利用者アンケートを行っており、センターの運営に反映
運営評価委員会を年2回開催

ウ. まちづくりの推進を図る活動

①宮崎市自然休養村センター運営事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市加江田

対象者 89,197名が利用

事業内容 温泉施設 宮崎市自然休養村センター指定管理業務

地域やNPOと連携しての各種自主事業等

②宮崎みたま園管理運営事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園墓地施設の運営を、(株)文化コーポレーション・

(一財)みやざき公園協会・(社)いつか会との共同体「ビー・アイ・ケーみたま」にて遂行。

広報および自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 令和元年度宮崎みたま園広報事業「第5回宮崎みたま園川柳大会」

募集時期 令和元年7月22日～令和元年9月5日

応募方法 メール・FAX・ハガキ・インターネット

対象者 みたま園利用者及び周辺住民・小中高生を中心とした宮崎県民・県外の方

事業内容 「第5回宮崎みたま園川柳大会」の開催。募集テーマを、心に残る「届けたいあの人への『想い』」とし、小学生以下・中高生・一般の3部門に分けて広く、川柳の募集を行った。284名から650句の応募があった。

③宮崎市萩の台公園管理運営事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園施設の運営を、(一財)みやざき公園協会との共同体「萩の台公園運営プロジェクト」にて遂行。自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 第12回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会

実施時期 令和元年10月19日(土)

実施場所 宮崎市萩の台公園

対象者 小学4～6年生。選手は延べ170名、関係者40名が参加。

事業内容 第12回開催。起伏のある地形を活かした駅伝およびロードレースを開催。

上位入賞チームにはシューズ等の賞品の進呈。また地元女性部によるぜんざいの振る舞いを実施。

④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 定例会議の招集・実施、会計、イベントおよび広告花壇の運営。

1. 事業名 まちなかフラワーパーク2019春の植栽

実施時期 平成31年4月20日(土) 9:00～11:00

実施場所 宮崎市中心市街地

対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民

事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2019を前に、橋通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約260人が参加。

2. 事業名 まちんなかフラワーパーク2019秋の植栽
実施時期 令和元年10月19日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心宮崎市民
事業内容 神武大祭を前に、橘通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約270人が参加。

3. 事業名 橘通フラワーサポートシステム
実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所 宮崎市橘通（国道220号線）3丁目東西沿道の広告花壇
対象者 制限なし ※審査あり
事業内容 橘通における植栽・美化活動の持続的な実施を図るため、橘通の花壇に広告プレートを設置、企業からの広告料により花壇の維持管理を行った。16の企業・団体が広告を掲出。前年比4減で56基のうち47基が稼働。

⑤道守みやざき会議事務局運営

実施時期 令和31年4月1日～令和2年3月31日
事業内容 道守みやざき会議総会の招集・実施、会計、道守九州大会「みちづくし」への参加、イベント企画運営。

1. 事業名 道守学習会（宮崎県地域づくりネットワーク協議会と同時開催）
主催 （道守みやざき会議、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県、宮崎市）
実施時期 令和2年10月26日～27日
実施場所 五ヶ瀬町、高千穂町、日之影町、諸塙村、椎葉村
対象者 県内の道守さん、道路関係者、行政担当者等が82名参加。
事業内容 「道」に係る人材を育て、これから「道守」について意見交換を行う交流会の開催。5つの分科会に分かれフットパスを行い、各コースにて交流集会（懇親会）も実施した。2日目はトークセッションや前日のフットパス体験によるグループワークを行った。

⑥花ボラネットみやざき事務局運営

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日
事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 みやざきフラワーマンス2019
主催 花ボラネットみやざき
実施時期 平成31年4月1日～令和2年6月9日
実施場所 宮崎市
対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。
事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook等で各地の花のイベントや見どころの紹介、昨年度に引き続き写真コンテストを開催した。

事業名	内容
「花のエントランス（草花装飾）」	空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地（カリーノ宮崎T-テラス）の4カ所に事業開始から1～2か月間（場所によって異なる）、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。市民ボランティアを募集して計3日間のべ約150人（前年170人）で作業にあたり、その様子をみやざきフラワーマンスFacebook（以下、FB）ページにて報告した。
「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2019	FB上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2019」（以下、「写真コンテスト」）を開設し、告知と作品募集を行った。計121点（前年183点）の応募があった。※入賞作品の選定にあたっては事務局で上位43件に絞り、6月27日に審査会を開催して各賞を決定。7月7日にWEB上で入賞作品を発表した。
「花イベント情報の発信」	3月初頭にホームページを2019年版にリニューアル。2つのFBページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。
「みやざき花のパスポート2019」の配布	フラワーマンス期間中の、宮崎の花に関する情報を集約した「宮崎国フラワーパスポート」を配布した。

2. 事業名 みやざきフラワーマンス2020

主催 花ボラネットみやざき協議会

実施時期 令和2年3月7日～令和2年3月31日 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

実施場所 宮崎県

対象者 宮崎県民及び県内外の旅行者。写真コンテストは制限なし。

事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。宮崎花旅365公式ホームページ、Facebook等で各地の花のイベントや見どころの紹介、写真コンテスト、庭園スタンプラリーを開催。本年より主催を花ボラネットみやざき協議会に移し、ガーデンツーリズム及び宮崎花旅365の普及活動も行う。※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月以降に延期。

⑦花ボラネットみやざき協議会事務局運営

実施時期 令和元年7月10日～令和2年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 オータムフラワーフェス2019

主催 花ボラネットみやざき協議会

実施時期 令和2年10月12日～令和2年11月24日

実施場所 宮崎市

対象者 県内外の旅行者

事業内容 国土交通省のガーデンツーリズム登録制度に登録された「宮崎花旅365」のPRを行い、花を中心とした各庭園のイベントや連携した取り組みによって、宮崎の観光促進に繋げた。

事業名	内容
JAPAN GARDEN TOURISM 登録記念シンポジウム	令和元年5月に新たに創設された、国のガーデンツーリズム登録制度の説明や基調講演、事例発表、パネルディスカッションを行い、宮崎市を中心とした企業や一般参加者へ宮崎花旅365の周知を行った。176名が参加した。
宮崎花旅365 エクスカーション	構成庭園を巡るツアーを企画、前日のシンポジウム参加者を中心に各庭園の紹介を行った。27名が参加した。
宮崎花旅365 モニターツアー	宮崎交通株式会社による宮崎花旅365のモニターツアーを行い、一般の参加者に広くガーデンツーリズム及び庭園の魅力を広めることができた。31名が参加した。
フォトスポット設置	構成庭園で共通の花の植栽を行い、庭園の統一感と宮崎の花をアピールした。来場者の写真撮影ポイント、SNS掲載による庭園認知度の向上に繋げた。
SNS フォト☆プロジェクト	宮崎花旅365構成庭園の写真を各種SNSに投稿、共通のタグをつけていただき、SNSユーザー間の庭園認知度の向上に繋げた。262点の写真投稿があった。
「オータムフラワーフェス2019ガイドブック」の配布	オータムフラワーフェス2019期間中の各庭園のイベントやキャンペーン、ツアー情報等を掲載した冊子を配布した。

⑧宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 宮崎県内の地域づくり団体の活性化に資する事業の運営やサポート

1. 人材育成事業

事業名	内容
日本のひなた地域づくり実践塾	県内8つのブロックが独自に行う、実践塾についてサポートを行った。
日本のひなた地域づくり実践塾 報告会・審査会	県内8つのブロックが行った実践塾の報告会・審査会の運営を開催予定であったが、新型コロナウィルスの感染拡大防止の為中止。代る成果物として、プレゼン動画を作成して2020年6月初旬にホームページで公開予定
地域課題解決モデル事業	多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会仕組みづくりを行っている団体に助成金を出す事業の運営を行った。フォレストピアブロック運営会議実行委員会、児湯ブロック運営会議実行委員会、新町若者会、の3団体が採択

2. ブロック連携強化事業

事業名	内容
ブロック運営会議	ブロック毎のネットワークを強化するために、意見交換会などをを行う事等の運営支援を行った。

3. 地域づくり交流事業

事業名	内容
宮崎県地域づくり団体研修交流会道守みやざき交流会2019	宮崎県内の地域づくりの団体等が地域の活性化に資する研修と、交流を深める場を提供し運営した。2019年度は五ヶ瀬町鞍岡にて開催。

4. 情報発信・連携事業

事業名	内容
情報発信	地域づくり団体等が企画している研修や、その報告等をSNS等で情報発信を行った。
広域・市町村連携強化	九州・山口地域づくり人材ネット研修会（熊本県）、地域づくり団体全国協議会九州ブロック会議（長崎県）、第37回地域づくり団体全国研修交流会兵庫大会に参加した。

5. 県からの受託事業

事業名	内容
地域づくり顕彰情報発信	宮崎県の地域づくり見城受賞者の活動状況を取材編集し、ホームページで情報発信を行った。※今年度で終了
地域おこし協力隊定着促進 ・ネットワーク化事業	地域おこし協力隊の定着促進等を図るために、地域おこし協力隊みやざきサミットの企画運営（※椎葉で令和2年3月開催予定であったミニサミットはコロナ影響で延期）、協力隊のためのコーチング研修の企画運営を行った。

⑨その他

1. 事業名 サードプレイスの開拓・運営事業とT-テラスプロジェクト

主 催 高千穂通りを愉しくする会

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市高千穂通

事業内容 宮崎の中心市街地の活性化を目的とする会の事務局。その中で取り組んだ「T-テラスプロジェクト」とは、住民・事業者・行政が一体となりまちづくりのモデル事業として実施。宮崎市のメイン道路である高千穂通線の歩道に、宮崎県産の杉でステージを設置・活用し、中心市街地の賑わいを創出する社会実験。

利用実績 13件

工. 環境の保全・啓発に関する活動

①平成31年度九州地方環境パートナーシップオフィス（含む、九州地方E SD活動支援センター）運営業務（環境省事業）

実施期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 九州・沖縄地域（事務所所在地：熊本市中央区）

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

共同団体 （一社）九州環境地域づくり（協定に基づく共同運営）

事業内容 九州・沖縄地域における環境パートナーシップの推進、SDGs の普及啓発、地域循環共生圏推進を目的に、相談対応や情報提供・情報発信等の窓口業務を行うとともに、セミナーやフォーラムなど交流機会の提供や環境省事業の中間支援などを行った。

事業実績 1) SDGs を活用した環境・社会課題同時解決事業：生ごみ資源化（循環生活形成）に取組む専門団体の取組を伴走支援し、地域団体・社会福祉協議会・民生委員等との連携による複合課題解決に向けた関係構築を支援した。令和元年8月に、東北・関東・九州3ブロック合同の研修・中間成果共有会を独自に開催した。

2) SDGs の推進・普及啓発：水俣市、北九州市、大分市でSDGs の考え方や関係団体のネットワーク推進を目的にセミナーやワークショップを開催した。自治体の取組を進みだしつつあり、官民連携による取組事例の紹介や意見交換を行った。

3) 九州地方E SD活動支援センター運営：「E SD推進ネットワーク」づくりに向けて、地域E SD推進拠点の登録を進め、宮崎県環境情報センターの登録をいただいた。地域E SD拠点のネットワークづくりとして、地域学び合いフォーラムを開催し、様々な地域、分野でE SD活動を支援する団体・施設・拠点間の情報交換を行った。

4) 環境省が推進する「地域循環共生圏」づくりについて、プラットフォーム活動団体（九州・沖縄の8地域・団体）へのヒアリング、意見交換を行い、地域での事業化を含む取組について情報収集を行った。

5) 関連事業 GreenGift 地球元気プログラム（外部資金事業）

実施期間 平成31年4月1日～令和元年9月30日

令和元年10月1日～令和2年3月31日

実施場所 熊本県（令和元年9月まで）・大分県・宮崎県、

令和元年10月より福岡県（北九州）が参加

実施団体 大分県 NPO法人ABC野外教育センター

熊本県 NPO法人水のとらベル隊

宮崎県 NPO法人大淀川流域ネットワーク

福岡県 北九州E SD協議会

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

事業内容 東京海上日動が協賛するGreenGift 地球元気プログラムを地域展開するにあたり、各地のNPO団体と東京海上の各支店の橋渡しを行い、連絡調整を行うとともに、コーディネーターとしてプログラム企画実施のための側面支援を行った。令和2年2月には、ブロック会議・研修を大分県で開催し、企画運営の情報交換や課題整理を行った。

②その他

1. 事業名 公民館等太陽光発電設置事業
- 実施期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日
- 実施場所 宮崎県内
- 対象者 県内各地の自治公民館長及び自治公民館を利用する住民
- 共催 植松商事株式会社
- 事業内容 宮崎市内及び国富町にある自治公民館に太陽光発電システムを無償で設置し、公民館に屋根貸し料金として売電事業者が支払う事業。CO2の削減及び、災害時の地域の防災拠点となる。自治会等への広報・周知についてはコロナウィルス拡大防止の観点で会合の中止が相次ぎ、延期となった

才. 国際協力の活動

①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 宮崎市担当課との協議・連絡調整、会計、交流事業の企画運営

②ストリート・ミュージック・ライブ from U.S.A

～宮崎市・バージニアビーチ市日米青少年文化交流事業 2019～

実施時期 令和元年11月5日 午後1時～午後6時

事業内容 宮崎日大高校とバージナビーチの交流事業 約500名が参加

みやざきアートセンター1F 太陽の広場にてストリートライブを実施

宮崎市民 約200名が参加

共 催 宮崎ストリートピアノ・プロジェクト実行委員会

③宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市交流事業『ビリーヴ』公演開催事業

実施時期 令和元年11月4日～11月7日

実施内容 バージニアビーチ市から高校生及び指導者44名を招聘し、宮崎市内の主に18家庭にてホームステイを実施。宮崎市民向けにコンサートを宮崎市民文化ホール大ホールにて開催した。宮崎市民約900名が参加

共 催 宮崎市、宮崎市バージニアビーチ市姉妹都市協会

力. 情報化社会の発展を図る活動

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 宮崎文化本舗のホームページや各事業のフェイスブックページなどのコンテンツ拡充を図ることで、当法人だけでなく県内外の団体が行う活動を広報しネットワーク構築や市民活動支援につなげた。

キ. 経済活動の活性化を図る活動

①コイヤ協議会事務局

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市・東京都

事業内容 宮崎市、函館市、鹿沼市の事業者のネットワークと都内のデザイナーを繋ぎ国内産木材の統一ブランド「コイヤ」の展示会参加、イベントの企画運営の事務局を担当。

1.事業名 令和元年度 顔の見える木材での快適空間づくり事業

1. 事業名 キッチンワールド 2019（リフォーム産業フェア2019in大阪）への出展

実施時期 令和元年8月5日～6日

実施場所 インテックス大阪 4・5号館

来場者 約200人

事業内容 コイヤ協議会の取り組みを紹介する展示、製品に関するセミナーを開催。

2. 木になる展 in 函館の開催

実施時期 令和元年11月15日～28日

実施場所 無印良品シエスタハコダテ3F Open MUJI

来場者 約220人 ワークショップ参加者112名

事業内容 コイヤ協議会の取り組みを紹介する展示、ワークショップの開催

3. エコプロダクト 2019への出展

実施時期 令和元年12月5日～7日

実施場所 東京ビッグサイト西館1

来場者 約1500人

事業内容 コイヤ協議会の取り組みを紹介する展示、アンケートの実施

4. 木になる展 in 東京の開催

実施時期 令和元年11月9日～12月26日

実施場所 MUJI com 武蔵野美術大学市ヶ谷キャンパス エントランス

来場者 約17,800人 ワークショップ参加者232名

事業内容 コイヤ協議会の取り組みを紹介する展示、ワークショップの開催

ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

①インターンシップ受け入れ

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 各事業所

事業内容 各事業所において、市や県および中高生をインターンシップとして受け入れた。

ケ. 事務局コーディネート事業

①フィルム・コミッション機能強化事業

主催 宮崎県観光推進課

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎県

事業内容 市町村、観光協会、業界団体並びに住民団体等とのネットワーク化を図りながら、日頃から様々なロケーション収集と施設管理者等へ撮影のための協力依頼を県内全域で実施する。また制作サイドからの具体的な照会があった際に、宮崎フィルム・コミッション並びに市町村等と協力して情報収集を行う。撮影前のシナリオハンティング、ロケーションハンティング及びロケ時の立会い等を宮崎フィルム・コミッションと協力して対応する。

今年度の特記事項は地元 UMK 開局50周年記念ドラマ「ひまわりっ～宮崎レジェンド～」の撮影。タイ映画の撮影も予定していたが新型コロナウイルスの感染拡大の影響で無期延期。

②宮崎映画祭運営業務

主催 宮崎映画祭実行委員会

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎市内

事業内容 映画上映や映画関係者トークショーの実施企画・運営

③みやざき国際ストリート音楽祭2020事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会

実施時期 令和元年8月30日～令和2年3月31日

事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2020の開催準備・運営

コ. 広報活動

①情報誌の発行による広報活動

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 • 宮崎キネマ館情報を主体とする広報紙(キネマニア：年6回発行)
• みやざきアートセンター発行の広報紙(アートセンターだより：年4回発行)
• 宮崎市民活動センター発行の広報誌(みやざき大作戦：年4回発行)
• 宮崎市民活動センター発行の広報誌(かわら版：年12回発行)
などによる定期的な広報活動。

②インターネットによる広報活動

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

実施場所 宮崎文化本舗

ウェブサイト：<http://www.bunkahonpo.or.jp>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/bunkahonpo/>

事業内容 当団体ウェブサイト、フェイスブックおよびメールによる広報活動。

および各事業ごとのウェブサイト・フェイスブック・インスタグラム・Twitter も開設・稼働中

サ. 災害救援活動

①復興支援活動

1. 事業名 令和元年度佐賀集中豪雨災害復興活動支援

実施場所 佐賀県佐賀市市民活動プラザ、および武雄市おもやいボランティアセンター

実施時期 令和元年9月15日～9月16日

実施内容 視察及び支援団体への支援として、職員5名を派遣した。

復興支援団体である「おもやいボランティアセンター」でのヒアリングをはじめとして、現地の視察および、災害支援プラットフォーム情報共有会議に参加。

シ. その他

①宮崎県庁見学ツアー

事業名 宮崎県庁見学ツアー

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 「宮崎県庁見学ツアー」のボランティアガイドのシフト管理等を行った。ボランティアガイド11名で、全88回・延べ794名の見学者に対して、ガイドを実施した。

②総合文化公園銅像活用業務

事業名 総合文化公園銅像活用業務

実施時期 令和元年5月8日～令和2年3月31日

事業内容 ガイドボランティア意見交換会を実施した。また、ガイドボランティアさんのスキルアップを目的に講習会を行った。宮崎県郷土先覚者ゆかりの地を回るバスツアーも実施した。10月～11月にかけて、公園に遠足で訪れる小学校とガイドボランティアさんのコーディネートを行った。

③外部人材活用による集落活動支援事業

事業名 外部人材活用による集落活動支援事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 中山間盛り上げ隊の北部地区の事務局を行い、募集件数13件、派遣回数15回、延べ68名の参加者があった。

④宮崎県指定居住支援法人に係る事業

実施時期 平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業内容 宮崎県より指定を受け、居住支援法人として事業を行った。

空き家情報の収集および自治体の担当課との連携・情報共有、住宅確保要配慮者等からの相談対応を行った。

1. 事業名 居住支援法人活動支援事業

実施時期 令和元年7月26日～令和2年1月31日

事業内容 国交省より補助。

居住支援法人の県域での周知に重点を置き事業を行った。居住支援協議会に会員として参加し、宮崎県の不動産業者や不動産オーナーとの情報を共有することで具体的な実態調査や支援活動の方向性などを検討した。また、居住支援法人の周知活動の中で、宮崎県内の自治体を回り、各地域の実情を伺い情報共有を行った。生活困窮者からの居住に関する相談については、連携先の団体等と協議しながら対応した。あわせて居住支援連携団体が行う支援策の検討や従事者のスキルアップを目的とした勉強会や意見交換会を開催した。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

平成29年度 活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗
(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費	120,000	120,000
正会員受取会費		
2. 受取寄附金	0	0
受取寄附金		
3. 補助金収入等	6,000,000 4,440,000	
みやざきNPO・協働支援センター(NPO活動支援事業) 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域基盤形成)		
4. 委託金収入等	10,440,000	
みやざきアートセンター指定管理業務 宮崎自然休養村センター委託費 県民とともに築く明日のみやざきづくり拠点事業 非営利組織第三者評価制度委託業務 フィルム・コミッション機能強化事業 宮崎県東日本大震災復興活動支援事業 日本環境教育フォーラム 王子の森キャンプ業務 宮崎市バージニアビーチ市 GSA事業 宮崎県庁見学ツアーに関する業務 宮崎県総合文化公園銅像活用業務 宮崎県地球温暖化防止活動推進センター 九州エコライフポイント広報業務 宮崎市温暖化対策連絡協議会事務局運営事業 九州環境パートナーシップオフィス運営業務 グリーンギフトプロジェクトの運営に関する業務(H29年) グリーンギフトプロジェクトの運営に関する業務(H30年) 宮崎県木のあるおもてなし事業 消費者フォーラム運営業務 外部人財活用による集落活動支援事業 みたま園事業委託費 萩の台公園運営管理クロスカントリー大会委託費 宮崎映画祭2017(23th)事務局運営委託費 道守みちづくし事務局委託費 花ボラネットみやざき事務局委託費 KOIYAコンサルティング委託業務 委託業務人件費(地域づくりネットワーク協議会) その他委託金収入	65,931,656 3,975,771 8,174,000 108,000 3,037,000 1,496,000 860,000 2,000,000 300,000 786,000 1,793,000 300,000 600,000 37,521,144 450,000 900,000 1,867,000 920,000 4,467,000 205,174 514,372 1,400,000 100,000 100,000 900,000 514,032 466,200	
	139,686,349	
5. 事業収益		
宮崎キネマ館事業収益 宮崎キネマ館会費収益 みやざきNPOハウス事業収入 生懶範義展 事業収入 自然休養村センター自主事業収入・利用料金(文化本舗) みやざきアートセンター自主事業収入 みやざきアートセンター貸館収入 みやざきアートセンター定期講座収入 みやざきアートセンター企画展収入 ろっ木一・森のおもちゃ展 その他(原稿料・講演謝金等)	48,171,259 911,000 5,657,867 31,748,135 14,699,930 4,342,970 566,191 2,871,750 4,182,101 3,951,692 287,050	
	117,389,945	
7. その他収益		
受取利息 雑収入	178 4,286,969	
	4,287,147	
経常収益計		271,923,441

科目	金額	
II 経常費用		
事業費(1) 人件費		
給料手当	50,720,623	
賞与	3,439,027	
退職金	139,160	
雑給	178,304	
法定福利費	7,470,976	
福利厚生費	1,042,627	
人件費計	62,990,717	
(2) その他経費		
キネマ館仕入	24,918,101	
休養村仕入	5,732,351	
文化村仕入	1,587,600	
委託業務人件費	6,660,000	
研修費	341,910	
委託費	7,338,223	
広告宣伝費	1,444,269	
印刷費	3,275,297	
運賃	234,891	
旅費交通費	6,393,330	
会議費	31,010	
接待交際費	2,218,508	
車両費	94,691	
通信費	2,548,500	
水道光熱費	6,552,668	
租税公課	13,725,274	
消耗品費	1,795,739	
事務用品費	19,443	
備品費	3,055,146	
新聞・図書費	430,227	
賃借料	977,311	
修繕費	1,363,835	
保険料	384,258	
支払手数料	705,960	
支払報酬	5,343,979	
地代家賃	7,582,718	
リース料	1,776,989	
植栽管理	2,260,563	
諸会費	62,622	
保守管理費	173,464	
外注費	825,740	
機械警備	193,234	
減価償却費	5,614,384	
雑費	1,532,348	
その他経費計	117,196,583	
事業費計	180,187,300	
管理費(1) 人件費		
役員報酬	5,400,000	
給料手当	20,716,874	
賞与	1,404,673	
退職金	56,840	
雑給	72,828	
法定福利費	3,051,526	
福利厚生費	425,862	
人件費計	31,128,603	
(2) その他経費		
研修費	139,653	
委託費	2,997,302	
広告宣伝費	589,913	
印刷費	1,337,798	
運賃	95,941	
旅費交通費	2,611,360	
会議費	12,666	
接待交際費	906,151	
車両費	38,676	
通信費	1,040,937	
水道光熱費	2,676,442	
租税公課	5,606,506	
消耗品費	733,879	
事務用品費	7,941	
備品費	1,247,877	
新聞・図書費	175,726	
賃借料	399,183	
修繕費	557,059	
保険料	156,950	
支払手数料	288,350	
支払報酬	2,182,752	
地代家賃	3,097,166	
リース料	725,813	
植栽管理	923,329	
諸会費	25,578	
保守管理費	70,852	
外注費	337,274	
機械警備	78,926	
減価償却費	2,293,199	
雑費	625,889	
その他経費計	31,981,088	
管理費計	63,109,691	
経常費用計	243,296,991	
当期経常増減額	28,626,450	
III 経常外費用		
支払利息	167,734	
雑損失	765,246	
特別損失(固定資産売却損・企画展損失)	938,595	
経常外費用計	1,871,575	
税引前当期正味財産増減額		
消費税額	26,754,875	
当期正味財産増減額	0	
前期繰越正味財産額	26,754,875	
次期繰越正味財産額	-4,567,785	
	22,187,090	

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	100,000	
普通預金	28,048,794	
未収入家賃	2,073,084	
商品	311,915	
貸付金	16,661,171	
仮払金	100,000	
未収入金	36,477,570	
前払費用	10,280	
仮払消費税		
流動資産合計	83,782,814	
2 固定資産		
建物	8,014,377	
車両運搬具	423,483	
機械装置	5,471,550	
什器備品	665,498	
敷金	70,000	
保証金	10,280	
預託金	14,220	
有形固定資産合計	14,669,408	
固定資産合計	14,669,408	
資産合計	98,452,222	
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金	2,640,300	
短期借入金	29,696,200	
預り金	309,659	
未払費用	12,388,073	
仮受金	9,000,000	
未払消費税	6,270,900	
流動負債合計	60,305,132	
2 固定負債		
長期借入金	15,960,000	
固定負債合計	15,960,000	
負債合計	76,265,132	
III 正味財産の部		
1 繰越金残高		
前期繰越金	26,754,875	
次期繰越金	(4,567,785)	
2 その他の正味財産	22,187,090	
正味財産合計	22,187,090	
負債・正味財産合計	98,452,222	

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 財産目録
(平成30年3月31日現在)

科目・摘要		金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手元許有高(小口)	100,000	
普通預金 宮崎銀行本店 ①	3,693,123	
普通預金 宮崎銀行本店 ②	21,125,587	
普通預金 宮崎銀行橋通支店 ③	1,140,001	
普通預金 宮崎銀行橋通支店 ④	660,296	
普通預金 宮崎銀行橋通支店 EPO宮崎	1	
普通預金 宮崎銀行橋通支店 EPO熊本	33	
普通預金 宮崎銀行県庁支店 FC	281,295	
普通預金 宮崎銀行県庁支店 K10	721,747	
普通預金 宮崎銀行木花支店 休養村	412,349	
普通預金 宮崎太陽銀行 橋通支店 KSC	0	
普通預金 宮崎太陽銀行 本店	14,362	
		28,148,794
商品		
キネマ館	311,915	
貸付金		
ストリート音楽祭 バージニア姉妹都市協会 (一社)みやざき社中未収入金	16,661,171	
九州地方環境事務所、東映(生懸展)、宮崎県 ほか 家賃未収入金	36,477,570	
NPOハウス家賃	2,073,084	
仮払金		
温暖化、ESD ほか	100,000	
前払費用		
日本システムバンク(駐車場代)	10,280	
		55,634,020
流動資産合計		
2 固定資産		
有形固定資産		
建物 キネマ館 1、2 内装	8,014,377	
機械装置	5,471,550	
車両運搬具	423,483	
什器備品	665,498	
		14,574,908
有形固定資産合計		
投資等		
預託金 社用車サイクル料	14,220	
保証金 日本システムバンク(駐車場)	10,280	
敷金 自然休養村社宅敷金	70,000	
		14,669,408
固定資産合計		
資産合計		98,452,222
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金		
株式会社、キヤノン(株) ほか	2,640,300	
短期借入金		
理事からの借入	29,696,200	
仮受金		
みやざき文化村	9,000,000	
預り金		
所得税、住民税 個人負担分	309,659	
未払費用		
エナジート、ESD事業費、ヤマト運輸、川越孝幸税理士事務所 ほか	12,388,073	
未払消費税		
		6,270,900
流動負債合計		60,305,132
2 固定負債		
長期借入金		
(株)日本政策金融公庫	15,960,000	
固定負債合計		15,960,000
負債合計		76,265,132
今期正味財産		26,754,875
前期繰越財産		(4,567,785)
次期繰越正味財産		22,187,090

(法第28条第1項 「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	145,000	145,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	1,000,000	1,000,000	
3. 補助金収入等			
みやざきNPO・協働支援センター(NPO活動支援事業)	6,000,000		
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域基盤形成)	3,825,000		
宮崎市団場整備事業補助金	420,000		
国土交通省居住支援補助金	4,119,566		
4. 委託金収入等			
みやざきアートセンター指定管理業務	60,900,000		
宮崎自然休養村センター委託費	4,558,600		
県民とともに築く明日のみやざきづくり拠点事業	8,174,000		
非営利組織第三者評価制度委託業務	118,800		
フィルム・コミッショニング機能強化事業	3,208,000		
宮崎県東日本大震災復興活動支援事業	1,500,000		
宮崎県庁見学ツアーに関する業務	300,000		
宮崎県総合文化公園銅像活用業務	786,000		
宮崎県地球温暖化防止活動推進センター	2,021,000		
九州エコライフポイント広報業務	300,000		
宮崎市温暖化対策連絡協議会事務局運営事業	600,000		
九州環境パートナーシップオフィス運営業務	35,708,904		
グリーンギフトプロジェクトの運営に関する業務(H31年)	900,000		
みたま園事業委託費	205,174		
萩の台公園運営管理クロスカントリー大会委託費	507,321		
宮崎映画祭2018(24th)事務局運営委託費	2,550,000		
ストリート音楽祭2018事務局委託費	800,000		
地域おこし協力隊企画運営委託費	520,601		
地域づくり顕彰事業委託費	560,000		
地域づくりネットワーク協議会事務局	560,000		
委託人件費収入	15,943,081		
その他委託金収入	3,592,899		
		144,314,380	
5. 事業収益			
宮崎キネマ館事業収益	62,094,410		
宮崎キネマ館会費収益	961,200		
みやざきNPOハウス事業収入	5,187,284		
生頬範義関連 事業収入	9,418,151		
自然休養村センター自主事業収入・利用料金(文化本舗)	13,489,411		
みやざきアートセンター自主事業収入	1,534,096		
みやざきアートセンター貸館収入	520,163		
みやざきアートセンター定期講座収入	2,421,475		
みやざきアートセンター企画展収入	1,769,695		
ろっ木一・森のおもちゃ展	518,400		
その他(原稿料・講演謝金等)	1,967,886		
		99,882,171	
7. その他収益			
受取利息	247		
雑収入	1,929,413		
		1,929,660	
経常収益計			261,635,777

科目	金額	
II 経常費用		
事業費(1) 人件費		
給料手当	50,988,874	
賞与	1,262,380	
退職金	0	
雑給	668,045	
法定福利費	9,213,216	
福利厚生費	1,451,546	
人件費計	63,584,061	
(2) その他経費		
キネマ館仕入	31,596,387	
休養村仕入	5,523,423	
委託業務人件費	15,943,081	
研修費	623,895	
委託費	30,882,671	
広告宣伝費	1,212,954	
印刷費	3,101,443	
運賃	264,343	
旅費交通費	7,810,197	
会議費	37,760	
接待交際費	2,446,987	
車両費	21,705	
通信費	1,988,411	
水道光熱費	6,364,339	
租税公課	6,243,223	
消耗品費	2,485,529	
事務用品費	50,928	
備品費	154,524	
新聞・図書費	376,095	
賃借料	457,771	
修繕費	1,850,650	
保険料	348,872	
支払手数料	299,058	
支払報酬	5,334,020	
地代家賃	7,531,294	
リース料	1,827,407	
植栽管理	608,051	
諸会費	61,250	
保守管理費	57,621	
外注費	1,042,091	
機械警備	190,512	
雑費	670,659	
その他経費計	137,407,151	
事業費計	200,991,212	
管理費(1) 人件費		
役員報酬	5,400,000	
給料手当	20,826,441	
賞与	515,620	
退職金	0	
雑給	272,863	
法定福利費	3,763,144	
福利厚生費	592,885	
人件費計	31,370,953	
(2) その他経費		
研修費	267,384	
委託費	13,235,430	
広告宣伝費	519,838	
印刷費	1,329,190	
運賃	113,290	
旅費交通費	3,347,227	
会議費	16,183	
接待交際費	1,048,709	
車両費	9,302	
通信費	852,176	
水道光熱費	2,727,574	
租税公課	2,675,667	
消耗品費	1,065,227	
事務用品費	21,826	
備品費	66,225	
新聞・図書費	161,183	
賃借料	196,187	
修繕費	793,136	
保険料	149,516	
支払手数料	128,167	
支払報酬	2,286,008	
地代家賃	3,227,698	
リース料	783,175	
植栽管理	260,593	
諸会費	26,250	
保守管理費	24,695	
外注費	446,611	
機械警備	81,648	
管理費(KSC)	649,747	
雑費	287,425	
その他経費計	36,797,287	
管理費計	68,168,240	
経常費用計	269,159,452	
当期経常増減額	-7,523,675	
III 経常外費用		
支払利息	326,829	
雑損失	718,166	
特別損失(固定資産売却損・企画展損失)	726,562	
経常外費用計	1,771,557	
税引前当期正味財産増減額		
消費税額		
当期正味財産増減額		
前期繰越正味財産額		
次期繰越正味財産額		
	-9,295,232	
	0	
	-9,295,232	
	22,187,090	
	12,891,858	

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	150,000	
普通預金	13,961,113	
未収入家賃	2,645,813	
商品	2,897,778	
売掛金	1,412,188	
貸付金	4,628,204	
仮払金	350,000	
未収入金	30,124,412	
前払費用	554,796	
流動資産合計	56,724,304	
2 固定資産		
建物	8,014,377	
車両運搬具	423,483	
機械装置	5,471,550	
什器備品	665,498	
敷金	70,000	
保証金	21,600	
預託金	14,220	
有形固定資産合計	14,680,728	
固定資産合計	14,680,728	
資産合計	71,405,032	
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金	2,647,101	
短期借入金	26,612,371	
預り金	259,144	
未払費用	8,994,558	
仮受金		
未払消費税		
流動負債合計	38,513,174	
2 固定負債		
長期借入金	20,000,000	
固定負債合計	20,000,000	
負債合計	58,513,174	
III 正味財産の部		
1 繰越金残高		
前期繰越金	-9,295,232	
次期繰越金	22,187,090	
2 その他の正味財産	12,891,858	
正味財産合計	12,891,858	
負債・正味財産合計	71,405,032	

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 財産目録
(平成31年3月31日現在)

科目・摘要	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	
現金 現金手元許有高（小口）	150,000
普通預金 宮崎銀行本店 ①	1,618,213
普通預金 宮崎銀行本店 ②	11,767,186
普通預金 宮崎銀行橋通支店 ③	0
普通預金 宮崎銀行橋通支店 ④	126,014
普通預金 宮崎銀行橋通支店 EPO宮崎	1
普通預金 宮崎銀行橋通支店 EPO熊本	33
普通預金 宮崎銀行県庁支店 FC	128,734
普通預金 宮崎銀行県庁支店 K10	1
普通預金 宮崎銀行木花支店 休養村	306,569
普通預金 宮崎太陽銀行 本店	14,362
	<u>14,111,113</u>
売掛金	
日活ほか	1,412,188
商品	
キネマ館、ベガフィギュア	2,897,778
貸付金	
ストリート音楽祭 バージニア姉妹都市協会 (一社)みやざき社中	4,628,204
未収入金	
九州地方環境事務所、居住支援補助金、宮崎県 ほか	30,124,412
家賃未収入金	
NPOハウス家賃	2,645,813
仮払金	
市民活動センター、FC ほか	350,000
前払費用	
ユニオンコート家賃、日本システムバンク（駐車場代）	554,796
	<u>42,613,191</u>
流動資産合計	
2 固定資産	
有形固定資産	
建物 キネマ館 1. 2 内装	8,014,377
機械装置	5,471,550
車両運搬具	423,483
什器備品	665,498
有形固定資産合計	<u>14,574,908</u>
投資等	
預託金 社用車リサイクル料	14,220
保証金 日本システムバンク（駐車場）	21,600
貯金 自然休養村社宅貯金	70,000
固定資産合計	<u>14,680,728</u>
資産合計	<u>71,405,032</u>
II 負債の部	
1 流動負債	
買掛金	
東京テアトル㈱ ほか	2,647,101
短期借入金	
理事からの借入	26,612,371
仮受金	
みやざき文化村	
預り金	
所得税、住民税 個人負担分	259,144
未払費用	
ユニオンコート、ESD事業費、社会保険、川越孝幸税理士事務所 ほか	8,994,558
未払消費税	
流動負債合計	<u>38,513,174</u>
2 固定負債	
長期借入金	
㈱日本政策金融公庫	20,000,000
固定負債合計	<u>20,000,000</u>
負債合計	<u>58,513,174</u>
今期正味財産	<u>-9,295,232</u>
前期繰越財産	<u>22,187,090</u>
次期繰越正味財産	<u>12,891,858</u>

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和元年度 活動計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	120,000	120,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	
3. 補助金収入等			
みやざきNPO・協働支援センター(NPO活動支援事業)	8,000,000		
国土交通省居住支援補助金	2,367,523		
4. 委託金収入等			
みやざきアートセンター指定管理業務	62,990,146		
宮崎自然休養村センター委託費	4,680,061		
県民とともに築く明日のみやざきづくり拠点事業	6,174,000		
宮崎市民活動センター	26,240,740		
フィルム・コミッショング機能強化事業	3,208,000		
宮崎県中山間盛り上げ隊北部地区委託業務	2,051,068		
宮崎県庁見学ツアーに関する業務	300,000		
宮崎県総合文化公園銅像活用業務	794,000		
宮崎県芸術文化協会チャレンジ事業	272,050		
宮崎県木材協同組合連合会	1,000,000		
宮崎県国民文化祭アーティフェスティバル運営計画策定事業	500,000		
九州環境パートナーシップオフィス運営業務	32,334,659		
グリーンギフトプロジェクトの運営に関する業務(H31年)	900,000		
萩の台公園運営管理クロスカントリー大会委託費	527,000		
宮崎映画祭2019(25th)事務局運営委託費	2,300,000		
ストリート音楽祭2019事務局委託費	996,287		
委託人件費収入	3,600,000		
		148,868,011	
5. 事業収益			
宮崎キネマ館事業収益	54,502,327		
宮崎キネマ館会費収益	1,012,500		
みやざきNPOハウス事業収入	5,294,549		
宮崎市民活動センター自主事業収入	1,977,227		
自然休養村センター自主事業収入・利用料金(文化本舗)	12,737,865		
みやざきアートセンター自主事業収入	1,348,685		
みやざきアートセンター貸館収入	526,522		
みやざきアートセンター定期講座収入	1,837,990		
みやざきアートセンター企画展収入	19,464,249		
生懶範義関連 事業収入	560,746		
その他(原稿料・講演謝金等)	1,604,851		
		100,867,511	
7. その他収益			
受取利息	262		
雑収入	297,469		
		297,731	
経常収益計			260,520,776

科目	金額	
II 経常費用		
事業費(1) 人件費	63,150,720	
給料手当	4,608,324	
賞与	0	
退職金	193,945	
雑給	8,732,712	
法定福利費	1,452,103	
福利厚生費		
人件費計	78,137,804	
(2) その他経費		
キネマ館仕入	34,610,486	
休憩料	5,237,575	
宮崎市民活動センター仕入	1,239,580	
研修費	480,120	
委託人件費	6,781,789	
委託費	7,588,655	
事業費	6,014,126	
広告宣伝費	1,855,968	
印刷費	3,900,957	
運賃	344,538	
旅費交通費	7,229,516	
会議費	23,399	
接待交際費	2,581,994	
車両費	220,596	
通信費	2,423,874	
水道光熱費	6,237,352	
保守管理費	71,280	
租税公課	7,373,016	
消耗品費	3,051,255	
備品費	55,620	
新聞・図書費	460,784	
貢借料	392,429	
修繕費	1,813,167	
保険料	359,482	
支払手数料	353,878	
支払報酬	3,959,598	
地代家賃	7,885,502	
リース料	3,410,468	
寄付金	23,760	
諸会費	280,814	
外注費	971,744	
清掃委託	681,111	
機械警備	197,770	
維持費	801,331	
雑費	762,659	
その他経費計	119,676,193	
事業費計		197,813,997
管理費(1) 人件費		
役員報酬	5,400,000	
給料手当	24,558,613	
賞与	1,792,126	
退職金	0	
雑給	75,423	
法定福利費	3,396,055	
福利厚生費	564,707	
人件費計	35,786,924	
(2) その他経費		
研修費	186,713	
委託人件費	2,637,362	
委託費	2,951,143	
事業費	2,338,827	
広告宣伝費	721,766	
印刷費	1,517,039	
運賃	133,987	
旅費交通費	2,811,479	
会議費	9,100	
接待交際費	1,004,109	
車両費	85,788	
通信費	942,617	
水道光熱費	2,425,637	
保守管理費	27,720	
租税公課	2,867,284	
消耗品費	1,186,599	
備品費	21,630	
新聞・図書費	179,194	
貢借料	152,611	
修繕費	705,120	
保険料	139,798	
支払手数料	137,619	
支払報酬	1,539,843	
地代家賃	3,066,584	
リース料	1,326,293	
寄付金	9,240	
諸会費	109,206	
外注費	377,901	
清掃委託	264,876	
機械警備	76,910	
維持費	311,629	
雑費	296,590	
管理費	796,115	
その他経費計	31,358,329	
管理費計		67,145,253
経常費用計		264,959,250
当期経常増減額		-4,438,474
III 経常外費用		
支払利息	266,003	
雑損失	747,445	
特別損失(固定資産売却損・企画展損失)	9,831,385	
経常外費用計		10,844,833
税引前当期正味財産増減額		-15,283,307
消費税額		0
当期正味財産増減額		-15,283,307
前期繰越正味財産額		12,891,858
次期繰越正味財産額		-2,391,449

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 貸借対照表
(令和2年3月31日現在)

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	300,000	
普通預金	17,383,868	
未収入家賃	2,808,861	
商品	2,854,491	
貸付金	9,404,237	
仮払金	1,848,491	
未収入金	11,143,659	
前払費用	582,670	
流動資産合計	46,326,277	
2 固定資産		
建物	8,014,377	
車両運搬具	1,073,483	
機械装置	5,471,550	
什器備品	881,498	
敷金	113,200	
保証金		
預託金	14,220	
有形固定資産合計	15,568,328	
固定資産合計	15,568,328	
資産合計	61,894,605	
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金	6,605,771	
短期借入金	31,028,823	
預り金	474,304	
未払費用	7,756,858	
仮受金	237,998	
未払消費税	1,862,300	
流動負債合計	47,966,054	
2 固定負債		
長期借入金	16,320,000	
固定負債合計	16,320,000	
負債合計	64,286,054	
III 正味財産の部		
1 繰越金残高	-15,283,307	
前期繰越金	12,891,858	
次期繰越金	-2,391,449	
2 その他の正味財産		
正味財産合計	-2,391,449	
負債・正味財産合計	61,894,605	

(法第28条第1項関係)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 財産目録
(令和2年3月31日現在)

科目・摘要	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	
現金 現金手元許有高(小口)	300,000
普通預金 宮崎銀行本店 ①	2,107,417
普通預金 宮崎銀行本店 ②	12,154,113
普通預金 宮崎銀行橋通支店 ③	0
普通預金 宮崎銀行橋通支店 ④	173,236
普通預金 宮崎銀行橋通支店 EPO宮崎	75,012
普通預金 宮崎銀行橋通支店 EPO熊本	33
普通預金 宮崎銀行県庁支店 FC	574,894
普通預金 宮崎銀行県庁支店 K10	1
普通預金 宮崎銀行木花支店 休養村	398,061
普通預金 宮崎銀行橋通支店 市民活動センター	1,886,739
普通預金 宮崎太陽銀行 本店	14,362
	17,683,868
売掛金	0
商品	
キネマ館、ベガフィギュア	2,854,491
貸付金	
てるは、バージニア姉妹都市協会、みやざき社中	9,404,237
未収入金	
九州地方環境事務所、宮崎県委託費	11,143,659
家賃未収入金	
N P O ハウス家賃	2,808,861
仮払金	
コイヤ、花ボラ、道守 ほか	1,848,491
前払費用	
ユニオンコート家賃、日本システムバンク(駐車場代)	582,670
流動資産合計	28,642,409
2 固定資産	
有形固定資産	
建物 キネマ館 1, 2 内装	8,014,377
機械装置	5,471,550
車両運搬具	1,073,483
什器備品	881,498
有形固定資産合計	15,440,908
投資等	
預託金 社用車両イカル料	14,220
保証金 日本システムバンク(駐車場)	43,200
敷金 自然休養村社宅敷金	70,000
固定資産合計	15,568,328
資産合計	61,894,605
II 負債の部	
1 流動負債	
買掛金	
CJエンターテインメント、日活、ボニーキャニオン ほか	6,605,771
短期借入金	
理事からの借入	31,028,823
仮受金	
法定福利費	237,998
預り金	
所得税、住民税 個人負担分	474,304
未払費用	
ユニオンコート、九州環境地域づくり、市民活動センター経費 ほか	7,756,858
未払消費税	
流動負債合計	1,862,300
	47,966,054
2 固定負債	
長期借入金	
(株)日本政策金融公庫	16,320,000
固定負債合計	16,320,000
負債合計	64,286,054
今期正味財産	-15,283,307
前期繰越財産	12,891,858
次期繰越正味財産	-2,391,449